大学では、 一学では、 一学では、 一学では、 一学では、 一学では、 一学では、 一学では、 一学では、 一学では、 一学でなく明年の でなく明年の でなく明年の でなるが、此等語 にたまり外部と歌 でなく明年の でなく明年の でなるが、此等語 にたまり外部と歌 でなく明年の でなるが、 にたまり外部と歌 でなるが、 にたまり外部と歌

職の 高方針に基き終局無内援留分子は 脱り、 製へるであららが、被除名組の最 に連れ或方針が、被除名組の最

床次、舊政友兩系態度

タ子は順こ皆符 なされた紫内の炭次系。 のでは、 のでは、

しとなしてるる從つて今後内閣番

は元で急遽東上し

る。しかし今になつて日本からる。しかし今になつて日本から

、第三回分削貸金を乗員退職手當資

十五日より十日日毎に徳町三百萬一十五日より十日日毎に徳町三百萬一日本の一十五日高川はシンデケート騰較

圓づく五回に亘つて分割借

退職手當資

千五百萬圓分割借入

上記氏は十四日出版

岸田代議士上京

整門委員等の任命が行はれる

空軍は貧弱でも

剛健を誇るエ

國軍

あり、事物数生の地域がエ國領域所の観念に十分服しない概能はノマド版でエ國のアデスアベ

伊工紛争は何處へ

内だけに問題は極めて複雑化して

かうといる感慨があるのは間違ひ

しろ無力で英佛画園は此の問題

總選擧間際に至

かも影響を及ぼされることなす。
が政府の思考する所と背馳する
で、その本質は全く高流験様

影響を及ぼさぬやう諸般の内

親日

に轉向せず

監視を要す

の天津の日本租界において惹起の大津の日本租界において惹起して、例のだ、彼のやつてゐることは總

を変更するなどは徒らに相手を るが、現在の狀勢において大使 るが、現在の狀勢において大使

滿社會

事業大會

月中旬大連に開催

ノ協約案の達成を符情勢緊迫打開のため

も検討したものと解される

最後にピルスヅキー元帥の逝去に 最後にピルスヅキー元帥の逝去に

正在をモスクワにお の訪問を機會に相互 際情勢に鑑みラヴァ

禁 酒井隆大佐談

財政調和問

内審ご軍部の意見背馳

にはこれを以て非常時克服のための國策報識が至立家機脈たら、東京特電十四日發」內都巡に調査局に對し、陸電航

に持込み、これが實現を企圖する方針にだしめんとする影似の目的により、陸軍案を逐次調査局

五、綱紀肅正の徹底三、教育制度の改革三、教育制度の改革二、中層階級の教濟、二、中層階級の教濟、

特に農村問題の解決

林陸相の

東歐保

障案協議

你蘇兩外相の會見

防犯課新設

視察日程

るの及び林陸相が現内閣に留出するに當り緊急を要する重要

曹巖において開陳主張

非常時局に處する民心作興並に人心安して哪里龍馬緊急するもので

取扱。かにつき陸軍側は深き調心を

調査局がこれを如何に

二十一日吉林丸にて神戸出帆▲ 『瀬京電話』林陸相は來る二十一 『瀬京電話』林陸相は來る二十一

で十四日高等課院止に就て唐澤就ては愈々萬般の準備完了した

政全般

陸軍側、調査局に提出

飽までその實現を期す

Gui-

用用

同八時卅分埠頭待合所

同十時あめりか丸

館昇格

一番との支那 くり上げる

慰目だ、吾々は飽までもこの目蔣政権を・打倒しなければ

和歌山縣議一

行

**宿室で日支同時界格脈行する事に** こては駐支公使館界格は支那側の ・を待つてみるが、大橋十七、八日 「東京十四日静園通」殿田外相と 方針を決定し、支那側の単備完了

日支同時に斷行

來る十七、八日頃發表

「ちゃ、この結末をどうつける権。 「僕だつて、そう無真操な人間ち 青緑は森のはげしく

と云つたものは、およそ信じられ 看はこの場際 悪いであるひ草ぢゃないが、 でもつてもらひたいのだ」 さんにたいしては、絶對的な良心

「あょくだらない雅樹はむろんしにくだらない雅樹はしまいな」

氏(哈爾濱鐵路局参費)

「然し、疑問を慰じたのだ」

森は誰がさつと赤くなるのを覺 「驚いたね。そんなことを告げ ではないと云ふことまで、告げよ 世記にのつて、君に魅力でも感じ て居られるならば、實に思ろし れちや協はないよ」 「それも今になっちゃ」

「難は、) 関も恐ろしいことだ」 「こころてくれるからね」 「あのなは、僕をひたむきには

も洗濯をキレイに 仕上げが大切 

總目錄無代進呈

「関は、先日、関烈を思っのだ」 然にあふれてゐる解情さとかい物

大流行のシャポーテンと

橋本八百二繪淺 原 六 朗

愛戀十字街 (69)

扶桑丸船客(十六日大連 田状態、他府縣のそれの主として和歌山縣物

青春の人生(七)

時四十分周水子飛行場出發而鳳氏(辯護士)十四日午

協約案に反對してゐる現状にするが、ドイツ政府が飽まで

氏(奉天鐵道事務所長) 氏(東亞煙草專務)同

治氏(武德會理事)同上 一郎氏(昭和製鋼取締

型三氏(哈爾濱遵精副社長) 同上 同上)同上 右衛門氏(神戸製鋼社長)太吉氏(高島屋事務)同上

本内地社会事業膨低代表をも招く 本内地社会事業に数いので今回の大会には日本の場合であるので今回の大会には日本社会事業に数いて日満浸漉漉和のガッチリしたスクラムを似むべき好い。 徳氏(貴族院議員子爵) E氏(山陽電軌取締役)同上 助氏(同取締役)同上

たが、一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点。

東洋ホテル投宿 - 同上 少十四日出

大十三名 十四日の大十三名 十四日の

不各團體、婦人團體等の代表約二

臓に以て 駅極である。 「火をできる。」 「火をできる。 「したできる。 「したる。 「したる。

は魔る時官に適してゐる。 酸りいゝ恰好ぢやない。 関節をしのいでるる間田内閣も一方母家よりも大きい底を假つ 解熱鎮痛新剤

来る二十二日より四日歐部本いて開催される全國部決

下田勝久氏は十四日出帆う、地方忠院長中里顧氏、檄

司法官會議出席

滿技十六日會

いざ 知らず

の しぶ し 効く良にみ痛 配金機費本日 延大

無主義は、この種の空気の

#見 「何故、明子さんの場合にのみ、とは、むしろ感謝すべきことぢゃだらひどく君が突つかかつてくる ないのか」 「今、云つたぢゃないか。明子さ しさを、彼めて知つたのだ。あのんのやうな柳郷た好まで、君が然 好は、僕のために、凡てを鬱密に 情の饕客にし、あの好の真驚や、して、それにむしろ警顧を懲する 正しい愛情をかへりみないとすれ 好にと云ふことが、僕にもわかつ で、怪しからんと、僕はこの職の てきたのだ。あの好は、髪りこり ことは、人間の生活りなった。 をかつたので、僕は残うしくなつたとのだ。今遠、質の脈像した女は、どの女も、どの女も、愛情と一緒とりとついてきながら、いつでもかける用意は忘れない女だつたり、べつになっている。 一般 できながら、いつでもかったので、僕は残うしくなつた てきたのだ。あの奴は、僕のため こうと云へば、治てる女だ。財産の 一切を治てろと云へば、もちろん よろこんで捨てる女だ。財産の 流線型 スピーデイな運筆 スピーディな型 € 2.50 CLE









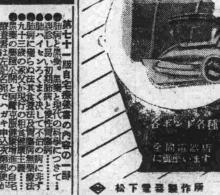














た同君の活躍は霞に目覚しい

**援耳に水のファン達** 

拉致された人質

山奥に監禁

**内解人十二名、滿人四名** 

南

满

電

H

真満戦を前に

電業チームも進んで合流し

の事になり此の兩チー

**泰華樓に参集する** 

仕連滿洲國有力者

地に於て「こと」できる。

巡查部長

いて通行の一番通信の際機能。 大監察へいは去る七日大津客に に吹容した

大連神社月次祭

學團

第一日

そに若干の餘裕が生じたので此の際参加希望者の戦のアログラムを禁し更に來る十九日次の如き第二日の行

当路に自信のなき老人及び幼兒は選牒され 参加人員 三百名限り(満員の)

あなたの

氣まぐれのスナップ

ショツトが千金積に

でも換えられぬ懐し の思ひ出さなります

お氣にめす ZEISSの

カメラをお撰び

それには是非

カシムラで

下さい

**米る五月十九日** 

日曜

日

のか大連の市 大連の市大

受取つた銀行券 全部偽造ご判る

吳服屋さんびつく

百数百中の驅蟲薬のロマクラ

糖衣錠+ ・mo

洋家具室内

装飾

八日青雲の志・ 影響だが影響に一の終説、

中形浴衣ご人絹ジ

3

ウ

也

7

小紋荷揃

手紙中於、 海路中於 本架中形 書

野野と側乗用を載つた人織ジョウゼット小紋の新鵬機製量に祈養、同歴夏用のお召物として構の優勢な

二時頃明山紅、天龍の合流距約二島る、叉田中野線は十一日午後十

と交戦約二時間の後これを復滅

々心細くなつて立

(日五十) 風の西北 曇時一晴

干潮(午前)時四五分 清潮(午前)時四五分 钢銾

月刊鐵道旅行案內社

番号表更 櫻井内科 医院 表代

番 悲飾

Ÿ

四九七六時

満例國宮内府・開東軍々裝品酒保

ヒーららのカメ

本 店 店 出張所

新線の御旅行に 行

SFIZE

村 洋 行 大連市 滇速 町 通 新 京 日 本 橋 通 奉天・ハルビン・チャハル

部 連集ホテル

Grisberg ダビルスナ 吉永酒場 クーの種目

デンマー 鈴木吳服店 スペルグ社

洋盗向・和室向……それぞれにいよいよ

新味を加へかつ合理的に考案数しました

新製品、洋服タンス。書棚類。デスク。

等が多種出來上りました。浪速町御散歩

の御ついでには是非御立寄り御高寛下さ

**大連百價店** 

電2:3834

明『十五日』は定休日に付 休業させて頂きます

の町連浪

淺草紅团

德川良子

主演

一浴で

一日中ホコノ

暖まる

11)

建大·店球代線洲線 高葉里子上

**举**六四六九·四話電

(やけど、しゃけの塗布味に飲なり) 皮膚病、胃腸病、花柳病、

類似品多い中で断然億力を示す唯一の事實特許品

都會病患后

瀬良章太郎 主演

1封度 1.20 % # 0.65

¥ # 0.35

店理代洲蘭社會式採茶紅ンロサスウハーワデ 画解山市並大

オルガン 型基御中越次第階呈 一十八面より

世界的專賣特許權を有する 短 重 品

山葉ピアノの製作に從事せも害が河合社長三十年の經驗は遂に數種の世界的特許權を

は何れ あり。 有する堅牢無比にして音色優美、而も價格低廉なる河合ピアノの製作に成功したり。 宜なり、 もわが河合ピアノを最も愛用せら 河合ピア 商工省はわが河合ピアノを優夏國産品ごして推賞せられ、 ノは汎く世界各國に輸出せられ日本國産品ごもて萬丈の氣を吐きつゝ れつゝ ある事 0 各音樂學校

滿洲圖書文具株式會社樂器部 合 夫 千. ・オルガン満洲販賣所 騎二五七三六<del>章</del>

(1)



(可認物便郵簿三算)

(211)

大連霧島町(

五

12時前3图

皮膚 精春



初夏のお化粧 カリームを御愛用下さい。

は 88 堂

新京

き 附極口 7。 寛

頭素頂

番

舘(山)

各種舶來化粧品店內陳列

特產 + 188 出來高

豆粕は増加豆油は減少

丁四日公布された

關東州臨時利得稅令

蘇聯物品購入

物待薄らい

會長は實業部大臣

内外の視聴を蒐めて開催

奉天商社

在京の殷・蔣兩氏

日本銀行團と會見

對支投資を申込む

市場電報 現 大四日 (十四日) (1四日) 空间 天弗 元明 天弗 小 往 の

■場み安であつたが引五、八十銭 にお撃ろ上げ養成の如くで寄付一たが撃ろ上げ養成の如くで寄付一たが撃ろ上げ養成の如くで寄付一たが撃ろ上げ養成の如くで寄付したが撃る人れる。 大阪三年 一番 大福現物十安、先限十五 

屋河三の强勉 地物サイダ ヤマサ醬油 計算の経費は長少の 内地藝酒桶正宗〈景品附〉 サン醤油 ロン 九一九三二四三八八錢十十十十五七九五十五十十十十 國六十五

和 注意 滿州寧變 野物問屋 松尾 支店 實物問屋 松尾 支店 電話五九九番 電話五九九番 電話五九九番 **復高價** 買入し

新規出澁る

四月中組合銀行業績 金は需資旺盛

産地高を眺め

中国和土年五月十三日 南和土年五月十三日 南州、祖成度同期日迄に御祷込無之ときは株主權喪失行。主婦百五十二條第三項に依り公告候也 が、法婦商五十二條第三項に依り公告候也 が、法婦祖成度同期日迄に御祷込無之ときは株主權喪失 が、法婦祖成度同期日迄に御祷込無之ときは株主權喪失 が、法婦祖成度同期日迄に御祷込無之ときは株主權喪失 が、法婦祖成長同期日迄に御祷込無之ときは株主權喪失 が、法婦祖成長同期日迄に御祷込無力ときは株主権喪失 が、法婦祖成長同期日の虚構 滿洲製陶株式會社

万 中心送呈 蹇業並取引所創 鋪之營期

一二 七七〇枚 コン・大大〇枚 コン・大大〇枚

は (本) 本 (本) 本 (本) で (本) で (本) で (本) で (で) で (で)

添洲商社 Ø マ

9

さびれた北鮮向を

に回する特定運賃

近く満鐵より發表せん

船會社にも値下げを要求

兩洲國生保會議

六兩日新京

**木米**中語表

を受ける。 をしている。 をしていな。 をしていな。 をして、 をして、 をして、 をしていな。 をして、 をしている。 をしている。 をして、 をして、 をしている。 をして、 大連教家男子六· 大連教家男子六·

止安高寄

受買

人引取前條款 三 所引取 建大人引取品商武旗 三 人名取 舒錶

店商田山

地番六十町奥市連大

銭金 銀 取 引 替

定期晚合高(十三日) 定期晚合高(根人 前日對比較△田藏 大豆五七三九車 △一一人車 豆粕一一七〇車 四千枚 豆粕一一五百箱△三五百箱 豆粕生産高(十五日) 豆粕生産高(十五日)

小院り

◆現物前場(銀建)
大豆(裸物)
一大豆(裸物)
一大豆(木)
一种大鸡(大)
一种大鸡

行

の演説

市の一次子四の大豆・軟調大豆・軟調





タン紙主筆視

である東陸のすがかに、こみ上げてある東陸のすがかに、こみ上げ

と秀麗な眉宇に決意の色をら

遙拜式

線馬蘭峪における

通 天影座下にはボーランドの 御用電御發送 四日發國 通士三日、孔

各國政府との交渉應諾か一

異議なり

重光次官を数

駐支公使館昇

格問題

相の機構につき種々

一、佛伊兩

爾任 四日午後四時五十分被列車に四日午後四時五十分被列車ににて赴任の豫定

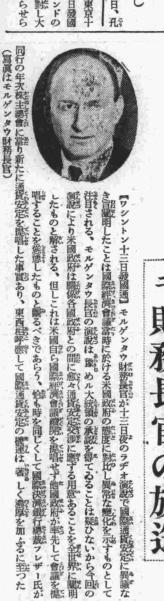
陸相と聯携委

七日と決定

會見日取について製製造」政民職携委

カン協対國代

モ財務長官の放送



過去の狀態を

| 四日午前十一時丁部局を訴問、参 何等注目の價値なきものと観られ 局を訪問 磯谷武官工部



八城戸中佐ら

西歐制空權を確保

佛伊航空條約調印終る

大連に向ふ語である

筆を執つた親日家である

八名 十四日入港奉天丸で日本小學校生徒衞州見學團

にしたが空電相互接助條紋殺は事 ・ 一 二 前根、ドナン側空根は十三日 ・ 一 年後ヴェネチャ宮において航空脚 ・ 一 年後ヴェネチャ宮において航空脚 ・ 一 年後ヴェネチャ宮において航空脚 ・ 一 年後がエネチャ宮において航空脚 ・ 一 年後の ・ 一 年後の ・ 一 年 1 年 1 日 全 1 日

務省の態度は頗る遺憾 は野された場合既に は土岐政務文官が暮ら斡旋して居 一場の希望を開陳し、次いで内田 田建する別に意見もいはな 質體的なる交渉が かつたことは非常 たが窓々来る十七日午後一時から 総様より殿島総道局新設に就き報 田超する別に意見もいはな 質體的なる交渉が たが窓々来る十七日午後一時から 総様より殿島総道局新設に就き報 田超するのたことは非常 たが窓々来る十七日午後一時から 総様より殿島総道局新設に就き報 田超する 別に意見もいはな

する方針で鋭意各方面に亘つて「式、膠桃、膿<equation-block>は調査質の戯動を今週中に完」して敷近期登官は東京十四日殺國通】吉田調査局を配針することに東京十四日殺國通】吉田調査局を配針することに 對支問題に 懇談 こととなった 田長官は鈴木政友總

孔財政部長から

事會議長アーノルド以下と會見新一海外接極委員會を設ける事となりで一次の接続を述べたが我が公使館附 十四日の閣議でその宮観の決定を武官の工部局正式前間は今回が最 見たので述く公布覧廊される事となり

海外拓強を負着を設ける事となり郷突動のため豫異百萬風を以つて

經濟報告書公表

抽象的樂觀論を羅列

首席調查官

林陸相、

相と

經濟合作等の重要問題をも連續交渉すべく各關係機關に命じて研究を進めてゐる。なは支那既府は大使交換に依り日支關係にエポックを招來するものとの機想の下にこれを機會に領事館の增設、日支通商條での儒昇格する興爾を終り最近の行政を員會議に於て正式決定の手種を執り日本職と打合せの上同時に確認することに決定した

重要案件連續交渉

南京政府準備に

表示をしないが外交部方面の消息に依れば政府は既に現底

海外拓殖委員

今週中に完了

使交換を機會に

では、大きなであり、一番のはませんでは、大きには、大きなであり、一番のでは、大きなであり、一番のでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きない

定例閣議

動令人事等を対議決定の後も高硫一条京十四日殺國通』十四日の定

をは死る七月ロンドン出破闘 関は死る七月ロンドン出破闘 ることになつてゐる

聯派遣將校 西村、角兩大尉

**『東京十四日殺國通』本年度** 

衰弱、肺尖カタル、肋膜炎、腎臓病松清博士『脚氣、胃腸病、痔疾、便秘症、神經 二木博士『完全榮養食は玄米茶食也』 心臓病、動脈硬化、糖尿病、リウマ 標準定價二升釜8.00外各升有

經濟問題につき 意見完全に一致 バルカン協約國會議終了す 次長の招待宴に臨み、十四日午前て十三日來京、同夜は大橋外交部 守成氏(奉天キリスト教會 である▲非常時 **GIC純田産潤** 



内閣調査局の新







内閣副省局はいよく~十一日戦田の元復興局戦に店開きした、内閣の一枚電板を文字通りに木の香も襲新しく「内閣副省局」と影黒々の看した。 を切る事になったのだ。 經濟部長會議

松平大使歸朝 七月ロンドン酸



十三日酸國通」松平大

二十七日から

經過につ変謝中の

大阪六一七二八

(カタログ進呈) 洋田町

滿洲代理店

とである、部厚な松の桜を三尺かたのは板で野遊が遊られてるると

黄金時代の黑河

貿易年額四千萬圓に上り

置かれたのが開市の始めで

人口五萬を數へた

北黑線を觀る②前時間

た館である、指版の鑑賞にソ職の春酸態を含し、小ぢんまりと整つ

り五、六寸高く歌き語めてゐる、り五、六寸高く歌き語めてゐる、

一が實施の行程に成るべく

に於いて交渉中の日ソ漁業條約一

外務省の見解

定する野

とも正式に

社

洲國地方行政の革新に闘

『業條約改訂交涉

大田大使の希望をリ氏應諾

根本方針を提言す

說

最近を総く管である 區域

大和魂

0

流

血

錄

歐亞橫斷航路

戰役秘話逸話

○ 本年同様○ 本年同様○ 本年同様○ 本年同様○ 本年同様○ 本年同様○ 本子のできる間には納る○ 本子のできる間には納る○ 本子のできる間には納る○ 本子のできる間には納る○ 本子のできる○ 本子のできる○ 本子のできる○ 本年同様○ 本子のできる○ 本年同様○ 本年日本の表別○ 本年日本の表別○ 本年日本の表別○ 本年日本の表別○ 本年日本の表別○ 本年日本の表別○ 本書の表別○ 本書の表別<

話逸話――附ベンとカメラの戦跡巡禮」は、いよく、今れぞ于古不層の大交戦、大和漢の滅艦家として、非常時征獲同島の待望久しれぞ于古不層の大交戦、大和漢の滅艦家として、非常時征獲同島の待望久し

彫よ今十五日發賣!

五日を期して發

本書はまさに永遠に保ふべきる

# 

### 大豆、落花生油等の 輸出は免税か 支那の輸出税改訂

立法院において歌歌中であるが、 『上海十四日義國通』財政部憲案 七月一日より施行可能なるもの」 るる

上海各銀行の

三二一四

五月

銀保有高

豫備交渉に

期待し得ず

近く正式に改訂通告

又復一億元の 内債發行か

然既訂通告期間は二十七日に迫つ『東京十四日設國通』日ソ漁業係

整理像として三千萬元の輸送方電 を記が、職能なる紙の削退によれ が、職能なる紙の削退によれ

孔財政部長の内命説に 金融界異常の注視 行保有高は機能三億三千八百八日より十一日まで)中の上海各 漢研究所調査に依る今週(去る五 九千元增加 前週比七十萬

に鉱し荷物の搬

カナ

ダ政府

邦品壓迫に邦商奮起

『天津十四日發國通』戯の密繪問

から論告

たので

滿洲里會商へ

名古屋

校長院生正蔵氏を招じ、十五日年帯監社員館婦人部は前日本女子大

製者間に於ては「木変路ない酸白酸白味」として養べず之 氏をはじめカナダ酸製館服所、発送して養べず之 氏をはじめカナダ酸製館服所、発通 カナダに於一根ベネット氏、自由繁殖機キング 大統組合職合會に對し夫れぐ 大

以て那品雑選の實を學げんこと 識する事となった

麻生氏講演會 最上



| となす等では手段を執りつとに対人が馴像せり 館では十四日左の

血眼の支那當局

天津驛に海關員を派遣す

我總領事館から抗議

その反省を促した

天津總領事館



撃井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定 密封ベアリング附 各馬力在庫豐富 大建市兒玉町三 社會式株機電菱三 社會式株事商菱三

世界各 英和タイピスト學院 宅 飞 9 大山通

送風機排風機及各種耐酸用排風機 英國製高級煙草 最古の歴史 最新の設備 一の品質 生徒募集 Joy of the Taste 飲料キリン ルル ビスケツト ノレモン 大連市山縣通三四 ス

洲國側四代表決定

、警備隊より成るもので指に移つた蔣介石氏の側近副

元のため家出された資金吸收網級されたもので篤部内OC團際に対財閥兩者の一致協力を目標の工財閥兩者の一致協力を目標

鮮農大會で反對運動

既設堰堤の禁止

密活動関艦にして鷲部勢力の失墜しつゝある抗構活態なる職中飛躍を試みるものと配られる、因にそものその數十四層艦の多きに避してゐるが驚驚的にこれ等は際氏の指揮する凝熱機化を目的とする砂を首領に推癒する秘密腫艦ならびに結此を組織し來り現在支那を中心として各地方に結成されてゐるを首領に推癒する秘密腫艦ならびに結此を組織し來り現在支那を中心として各地方に結成されてゐると問題が指統の一個表数が治全面化に伴ひ支那軍部および中央機關、鷲部等各方面に良つて蔣允は氏。

の形人が多數人り込んだので哈爾濱を中心にして松花の形人が多數人り込んだので哈爾濱を中心にして松花の形人が多数人り込んだので哈爾濱を中心にして松花 かったことうはないから對に趣味を持つものなら春川のないところはないから對に趣味を持つものなら春 江常には何處に行つても那人の姿を態見しないところ

な施れに配してバイブをくはへな のがらジョッとりキを見つめてゐる つ郷地には又特殊な時はひがある、 つ郷地には又特殊な時はひがある、 つ郷地には又特殊な時はひがある、 つ 無は職類も多いが 松花江の町

・ 中戦々競々とし怪ら過ごす、態々に没する程の遠縁地に行けば一日 ・ 中戦々競々とし怪ら過ごす、態々

當日を期して狩獵や クニック計畫も多

年収干元未満の一より百分の十 ち實施の豫定、支那の所得税

を當てこんだ食堂

警察署

た織西地帯、機軍中、皇姑屯方面 警備を完成

平五百米渝本部隊 出所、機能形、墨塔成に夫々分所管轄に移され、墨西地帯に繋佐が 獣唇部が軽器を置いていた優秀 展を激想される同地 を設置、北市場署を始め階陽警察 えること多く、斯では今後益々あつて地理上連絡の不便支障を 帝が北市場本署と甚だしく 遠隔に の完璧を期することは呼 間陽警察廳では皺西地帶及隣接 したといはれ、

ノーシンのんて

一分二分五分……

割れる程痛かつた頭が

スッと軽くなって

の全部が病し

日に平均一人づゝ死亡す

にの通り優勝カツブの寄取申出が たる各連艦転抗陸上競技に転し左 たる各連艦転抗陸上競技に転し左

**米混成繼走小** ★混成繼走小

あつた

れてゐる 利便は大きなものがあると期待さ

▲大分工業學生六一名 三列車に の府商業生六三名同上の來奉撫順往復

著しく増加した

八名八四列車に 名 111列車に

一小學生七〇名 二三列 利京より來奉 一二三列 より來奉二六列車に 三四列 那の方に手機す。亡くなつた旺那だだで、私が目を通した上で、若旺一にたって、先づ私の臓へ持つて來るの一 で置つた野戯も、賭つてやつた米。たらわいはそ奴を打のめした上、たらわいはそ奴を打のめした上、があるが、今後若しそんな事をし ば、ゆしでも誤魔化さうとする緊心等ておけ。お前途は物さへ見れいの時分とは少し遠ふのだからよく

蒙古人救濟に

山東苦力不採用

龍江縣内の七百名を使用

やがて下男下女は、本家の主人ない。一ついった。一ついった。大人の部屋から前に置い出さうとしたが、末亡人物を運び出さうとしたが、末亡人物を運び出さうとしたが、末亡人 召使共は承知して退つた。彼も

学生六八名 五一列

鬼出しだ。われ/一郷郷の家庭の「なんときつい女だ。 賞述人根性

なにはこんな不躾の者はない。わないはど様り 空の製にも響こえるやうな金切り整を張り上げて、

(候は既に一萬〇五百 殿では主として鮮人

みきつた樺甸駅

だてる文字がいくらでも拾ひ出さ 盟ひだのといつた夫婦約束を證據 れて流石の老年被士もぎゃふん、

奉天鐵西に

が、上野ぶやらにさせる。四、五 が先きにお目通りし、その後で若 が先きにお目通りし、その後で若 が無が洗売する。私選郷紙の家

ので觀點芳さんからきつい談戦。 られた幾通かのサッカリン以上持ち出されたものは張翁から送

世家の牧人はその日へと帳簿とおり重はそれと一条りの田地とか

が」と呼ぶやうにさせる。四、五 が」と呼ぶやうにさせる。四、五 が」と呼ぶやうにさせる。四、五 が」と呼ぶやうにさせる。四、五 が」と呼ぶやうにさせる。四、五 が」と呼ぶやうにさせる。四、五 が」と呼ぶやうにさせる。四、五

返されたます、一度と口を開かなかつた。

電力の獲利者と同様の徴結。

二十八の残花のおもかげ美しい後 老賦護士として名高い七十緒の

大の居間に住むこのがらあの女は主人はあの女に難し父の選をする。だからあの女は主 (末亡人)には子供がないから、新娘ぬやうにせねばならぬぞ。 雌新娘 ら、萬事氣をつけて御機嫌を損ね

育格はないのであつた。で、一寸 ・ / 鷹脈ぎの趙二震は元來出席の ・ / 電脈ぎの趙二震は元來出席の

に帳簿と り敬ひ、簡箋を無にしてゐるので 田地とか 「未亡人は平常王家の兄弟箋ばか



び集めてから言付けた。 情報 原作吳 敬 梓 原作吳 敬 梓 京 郑 章 梓

知殿は訴狀を提出させた上郎座に 「親族會議を開いて商議の結果を 夫人は茂卓子の商者を準備して 大人は茂卓子の商者を準備して 十二ヶ處の網

さ、知殿の神渡しもあつた事であれた現代を主とせればならぬ。た かの二人の王家の義兄弟も勿論

那でも……「撤穀の荒い蛇の頭の郷」と、のために鰕真生の機嫌を損ねてまり、の一條選はどうにもならぬ。今日あれ

仕事や勉强の後、頭がボ

ンヤリしたのを、忌れた

やうに恢復させます

主効

痛。偏頭痛

ないから安全第一て、し

ノーシンには悪い作用が

安全第一

小鳥が可愛くなつたデス 殺してやらうかと思った くなつたデス!

トタンに思はず笑ひた

かも頭痛ばかりてなく。

★とこの美店にもあり -20 -30 -50 1.00 etc 军。 船 車 量 ■●頭腦過勞 • 頭內朦朧

名古屋市東區京町

名なし倶樂部 考へてやつて下さい

腦會 田中廣吉氏

刷志社 各地の助志社

利此の堰堤を最上流に水安橋に登断・電索廳廰の方針によって流域 炭礦中心離脫

【滿洲里】四月現在において瀟洲 滿洲里通過 各國人 著しく増加す

ないところの特別的依弦をなして 公署では近く建設する○○線の敷り、際に耐び駅内に低低する紋七がられた――奥安東省喜札噶爾族 全部蒙古人を以て充つることゝない。像火が蒙古路であ から山東岩力を総数に使用せず、ほチチハル』渡り島山東岩力を線 としました。 喜札嘎爾旗公署が

◆…大正十三年市街参戦院が以 水震震を民奉天その他各都市に出 してあまりにも地味ではあつたが してあまりにも地味ではあつたが 百名内外を募集の

の上、一人につき

□ 対しています。 
□ 対しています。 
□ 対しています。 
□ 対しています。 
□ 対しています。 
□ を十九列車で新京着
■ 古林女子師顧學校上使一行十二
を十九列車で來京
を二〇八列車で來京

警備に

日夫人は堅い狭心をした。あ

りつけた。総も勝か敷は出廊中だ一般の軽にかられ、脳臓の正門に来の形にを も寄つて來て

おいて電転四数 しアムール歌情に一大電力を膨へアレキサンドロ を組立てアムールが所蔵隊に極入り案所に來た情」クに陸路を送し窓地において監整

新造艦四隻を編入す

まれのやうに……。離ら自分のためた意と、彼女は展風の陰から殿直生に向つて、これまでの様々のことのでとに腕を吹き、脚ではき、かいては遊き、かいてはた。一つ言いるの際ごとに腕を吹き、脚で戻をといってはがき、がいては変へ足したの際ごとに腕を吹き、脚で戻をといってはがき、がいては変へ足したの際ごとに腕を吹き、脚で戻をといってはがき、かいては変した。 う。おとかしくしてるぞう」 その時夫人は評価の後でもどか を撲つ」冒険をしたとて何になら 藥痛頭的範模

SKEDDS STATES SEEDS SEED

購買力の平常化で

貸付金額は減少す

年に比し紅二部の

への如くである へがに襲却する、但し上記数量 木材に襲却する、但し上記数量 木材に襲却する、但し上記数量

**人船驛發着貨物** 

四月は前年比増加

本ける製鑑を見るに預金は各職を 通じて増加してゐるが通知預金は 動月に此し五百六十餘萬圓の減少 で、預金機骸において五百二十萬 一千六百圓の減少を示した、峻繋 には通知預金は

三十六彫約十部の旅塔を示した、 四月中主要貨物設着施敷は左の如

職入契約內容

五、大国方の低落を示してゐる。 四五〇國公平均七十少約四六〇國 (平均九斗)約四十〇國 (平均九

至二萬五千石 受 渡 互 に作 責任なき事アクトは一萬五

年同月が旅野悪れた事によるもの 下間月が旅野悪れた事による、 前年に出し五 下間の十四郎の塚加提りで大家塚を 正人に 関いて 大家塚 を 一点した 横に見られるが、 されは前 を 一点として 芝罘万郎へ 常田される等

とし北南特 産界 住服 に活気を呈れ病大豆の耐州輸出見込を大なり北病大豆の耐州輸出見込を大なり

優遇される大銀行會社 アサビ、ウド、ワサビは観上りの アサビ、ウド、ワサビは観上りの ウド小進み

奉天鷹選舉規則

輸入テックスは

殆ざ臺灣もの

値段も昨年ご大差なし

である状態である、随ち いっちの地野に飛び中々その窓 開像より他歌に遊だしい院をを生たるが、これが軽人は世 を入せ越してゐる、聡引歯は昨年にるが、これが軽人は世 を入せ越してゐる、聡引歯は昨年にるが、これが軽人は世 を入せ越してゐる、聡引歯は昨年にあが、これが軽人は世 を入せ越してゐる、聡引歯は昨年にある、聡引歯は平

高粱昻騰

夏帽の賣行

胡瓜一部馬も酸分下押票味しからず相場も酸分下押票味 後場市況〈十四日〉

各種店にあります 五十銭 一 園

渡

年度北樺太林・人勢約内容は左。 **本年度北樺材** 満洲主要都市の

りで削月に近し平域大分七厘、三の土敷統料中木桃の價格は左の通の土敷統料中木桃の價格は左の通 木材は微騰 新京のみは低落す

東に 野春成職を見れば奥

鹤

小心的物類。

場合入口

**5**%

パラソル

筋胸乳過神 肉吸喉の第 の 痛 り 痛 痛 り 痛 痛 乳過神 うり 肩腰のコリ 痛痛みスリ

|相場(計四)

主効

反 機

常備薬です忘れずお備へを的信用を得た有名なる家庭除き治すに最も効ある全國

頭

F

加良

**幣入セロフアン** 

フ(アメリカ製)本ペナマ(イギリス製)等も一部上海院紙に整はれてるる、従来整轄子中の宝座を出めてるた絮聚轄子は年々験れ無いのではあるが本年は昨年に比し紅地ではあるが本年は昨年に比し紅地ではあるが本年は昨年に比し紅地ではあるが本年は昨年に比し紅地ではあるが本年は昨年に比し紅地ではある。

位于石) (五月1日現在) 三七、四二七 シ朝鮮より二、大〇〇 ラ 三、五〇〇 四三、五二七

那車で哈爾漫上り登良、市中を であつた日本シンチケート銀行艦 であつた日本シンチケート銀行艦

奥地需要は倍増し

増産に價格低落す

前年より減少

龍江省高工 離心着日本江 一大名は数三洲間に重り内地の一般 一大名は数三洲間に重り内地の一般 一大名金融情况、紫薄を出入情况、國立 一大変情况、工商業者に動うる歌所。 工業情况、 工商業者に動うる歌所。 工業情况、 工商業者に動うる歌所。 工業情况、 工商業者に動うる歌所。

現在の食量三百三十九

松花江の河豆

一十五日に初出廻り

三三九の九

電報 対國幣 ON.20 市況 八九五九

本上平野米消費路が減少傾向を辿 特越高 1二、三三七

建東です、總での幸福の 大変の今、健康者の能 本は自ら驚く程でせう をは自ら驚く程でせう を表す。初夏 を表す。初夏 を表す。初夏 を表す。初夏 をか

贈

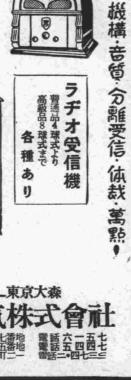






裁断師·赤津秀雄·







御所持の方へ御願ひ 八ミリご十六ミリ撮影機

及び弊社の小型映畵に關する刑行物各種値の寫眞機材料店を御記入の上御通知下順の寫眞機材料店を御記入の上御通知下順の寫眞機材料店を御記入の上御通知下

時々御送附申上げます

飲めばすぞ効~ 糖衣 至ル所ノ薬店ラー

家庭。常備薬

下痢症腹痛には

清水京太郎氏

一十分遷ぎ出した所が先づ大號の一川口から影響で十五分から上脈の川口から影響で十五分から

三山島の軍艦が第一の釣場

豪快な、大物釣り、

釣れます

な 探か、二探賞つて行つて彼め小さ しゃうと思へば、先づゴか小を一 しゃうと思へば、先づゴか小を一 ますから慣れない人は一本の方が

北風の吹く日には

H

## 室壁の塗装法 ーヴで汚れた 庭

二個五十銭で八叠一室が綺麗になる 素人でも簡單に出來ます

でせう。 でせう。

出來ますが、部屋の翻和をよく都になつてゐるものです。由に選響

というでは、新屋の町和をよく等はでは線が一番でせら。水性学科は Cは線が一番でせら。水性学科は Cは線が一番でせら。水性学科は C

サットルの水を加へて差支へあり です。平地して一キログラムに一 一 ン等税末のものとあります。(ソ 飲十大ポンド、一ポンドが十五、

神伝学科に出しこ分の一位の細胞としてお歌人に繋ぶるは間違ひで、これは をしたいのは水性学科で、これは ものです。壁、天井用としてお歌 ものです。壁、天井用としてお歌

精神 は が、 いまは日光の入が、 いまは日光の入が、 いまは日光の入が、 いまは日光の入 料を塗つた

大大 でせら。脚ち八野なら四曜の三階、 下三分の部類をすれば即避りない でせら。脚ち八野なら四曜の三階、 でせら。脚ち八野なら四曜の三階、 所なら水で温して洗ひ器す。

金州を目標さする 訓練の方法

合同放鳩會を控 途東傳書鳩聯盟 照 井幹事

本社内に本部を置く遼東傳書鳩職盟では逐日盛んになりつ本社のに本部を置く遼東傳書鳩職盟では逐日盛んになりつので参加すべく準備中の殊に素人連が好成績を収むるやうので参加すべく準備中の殊に素人連が好成績を収むるやう富日までの研究事項について照井同聯盟幹事のお話をさいて見ました。

大連、金州間に直線を引いて御殿 野雕としては幅といば問題になら 11 ならばコースとして起版です。し のには種々の事態と発送した すっかし其間とりには風が変ける ない。しかし歴々金州を選定した すっかし其間とりららる 放眠と嫉味があります。 眯雕から。 丈けでなく若し一分一秒を野ふもかし其間に山もあり高もある所に とをお含み下さい、 只歸つて來る とをお含み下さい、只歸つて來る

が他の影も美しい い型もましたか 女性の影も美しい い型もまし メリのゴム峡、色のボンドに新しいのバンドに新しいのバンドに新しいのバンドに新しいのバンドに新しいのバンドに新しいのバンドに新しいのバンドに新しいのバンドに新しいのバンドではり して最も安全の路を辿る方数ならして最も安全の路を動かた方がよい。 而いた思ふし又これで迷つて孔ふないと思ふし又これで迷つて孔ふないと思ふしなることは先づ 二百米内外ですから除程上成艦で

背線美、時代

三五年の海濱風景

事は重々側注意ありたいもです。の観察である。方向判定時間は其の観察である。方向判定時間は其の観察である。方向判定時間は其の観察である。方向判定時間は其の観察である。方向判定時間は其の観察である。方向判定時間は其 八修氏 性相學

を は です。 今年の を とい より も 如 何に して を かとい よ 間 を 第 出 デ べき かとい よ 間 整 に そ かとい よ 間 整 に そ で す。 今年 の を 置 出 デ で う ら ら い の と の を で す。 今年 の を 置 出 デ の う と い よ 間 郷 だ っ つ チ で す 。 つ 年 で す 。 つ 年 で す 。 つ 年 で す 。 つ 年 で す 。 つ 年 の を 置 か と い よ 間 郷 デ の シ

漁に出かける時は先づ天候の母意 で、大橋、小橋の加減を見ること で、大橋の時は形が思ふぞうにな で、大橋の時は形が思ふぞうにな りません。といつて小橋の時は喰 です。

こつも、三つも(一米おきば)錯

になってるま では、ウェートの歌二等語、 を修まを描いて、解放された自由な人間の瞬かな繋天的な社會主由な人間の瞬かな繋天的な社會主由な人間の瞬かな繋天的な社會主由な人間の瞬かな繋天的な社會主

最近の人 海外 1 **新動向、展望** 文學の 四 ロシア 外村史郎氏

され、健衆の市民 され、健衆の市民 され、健衆の市民 シャオーノフ・レオーノ です、ピリニヤーのがカターエフの 動を描いてみます 法である社会主義 を描き、勞働の新 す、最近國防文學の意味で極東、一世」など、その代表的な一つで が世界的に有名です。工業の方は タインの「サムライの道」のやら特に日本を描いた文學、ルビンシ ベーなどが溜まれ、歴史小説も際 の歌」やフェーデンの「ヨーロット」にいられ、リチンの「無名兵士 の「ウデゲ族の最後の者」が代表 アデーエンコの「私は愛する」市

に役務してはいけない。

の製態を建つて、そこに喜歌的なです。ロマショフは武士主教政的と の中に意識をみる社會主義的意識的タイプではなく肯定的なタイプ すべて長職であるが、慰職小説は、な作品が出てゐます、これらは、 る以前の傾向がなくなつて、否定もの、諷刺的なものを見出すとい

決心へ母親と 打たば打て決心を

決心をしてよと母 海目神 方けい子



では、この客の沿つた時には除ら、この客の沿つた時には除せ出かっちぬと大間違いでからなと大間違いであるといいできませんがあるといいできませんがあるといいできませんがあるといいできませんがあるといいできません

一國語制定の緊急 國 七

こうへ 大々的力量を指すことになつた、との愉快きはまるニュースが保はつてるはまるニュースが保はつてるます。何しる限人の多いアメリカのこととて批交界では、

れを中國人のそれに比ぶれば驚に ・ 国語教育に驚りて、その標準部 ・ 国語教育に驚りて、その標準部 今日一般安南人の歌歌 音彙、 説話、文法の整理研究と 質及と共に必要なるは標準的な

学士智を模倣するが如きは、従来 を要するは常然である。彼らに北 覧施に囂りては、相當の考慮脱発 **哄笑に値したる感趣味である。標** 満洲人間にても「撤京腔」として 配としては、その語彙の合理 依つて、

用性を、既にフラ

双生兒行進曲

以上國際問題について緊急なる。以上國際問題と解説した実践であるが、 り、満洲國営局が

よる一般の北倉教育、国際 手段である。 國際交送に登 手段である。 國際交送に登 が本端と十分の研究が無

寝室に deal 適度に薄めた 重寶な香水 疲れる晝間、寝苦しい夜の香水です。暑さや汗に 慰安し、 夏の日常生活を 疲れる晝間、 オーデコロシの役目です 愛撫するのが

常智性便秘 内清掃用時ノ

**電売 河 合 洋 行** ※糖果養板町五十二番地

歌して恐怖を除いて下さい。かやう  日

四十歳以上の壯健なる貴下春瀬く老いんとする皐月、貴下は昨今尉は殿りませんか、貴下は昨今時は殿りませんか、貴下は昨年時がしませんか、貴下は昨年の北地野手鳴りがしませんか、貴下は昨年の北地野手はかりませんか、貴下は此野手はからませんか、貴下は此野手にかっても思ひあたることがありましたら用心が大切であることがありましたら用心が大切であることがありましたら用心が大切であ 治療を施せ 123ーカ! 恐怖

豫防セよ……治療セよ動脈硬化症と高血壓を

恐怖を去れ。豫防を考ぜよ

頭痛に はれらか名といるはだし | 西朝東海県一30500

宮內省御用達

肛 性病科 X 光線科

大連市三河町四

近藤 病院

生れた時生れた時を対象(記・発性)

仁丹

河

柄料料 涂 顔

料 塗

田浪越洋 一〇 大五番

淋病消湿 宇留神湯 日本橋薬**局** 



『飲め 飲め この酒 醇中の醇』聲高らかに 絶讃の合唱 大倉恒吉商店吟 釀

							<b>***</b>	
夕	>	レ	力	兒	字	ا الله	E**	花"
é. + 100   A0	480		-				1	

章 注	の上す	育 發	準標の育發	身 標 長 準	體 標重 準	後	,生	意注	の上育号	<b>&amp;</b>	準標の育發	身 標	體標重	1	差
の側壁の頭い石鹸を使いる	車など 楽蔵を を	Oそろそろ職 い低し夏は	〇ひとりでえんこが出来る のひとりで腰返りする	☆ 元 尺	するため近	男		〇殿りは出来る。 の大流は東東正 ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする ででする	の眠りは出	O三日間 ど全部を がとれ機	高-大棚	1-0次計算	男		
	の計画の玩具ーラッパ 楽麗さん、動物、電	Oそろそろ離乳してよ すががよい		至 元 育	を受用	女	A A	・ての間―花玉石鹸で ・での間―花玉石鹸で	いい いい のではない時は乳 ででする でです でです	〇眠りは出來るだけ安	〇三日目まで一豊夜治 ど全部を眠り輝ける ど全部を眠り輝ける	三 花尺	Ne <oe< td=""><td>女</td><td>· 大小樓</td></oe<>	女	· 大小樓
			Oボッボッ選ひ始める O片言をさかんに云ふ O下離が出え始める	<b>☆</b>	◇三班	男	ő	○機権はたへずビーズ	O常に大便の に沿意せよ	〇外出はまだ早い	〇笑の始めは七週目頃 〇笑の始めは七週目頃から	天 種	<b>→</b> 売費	男	
〇お頭の意志は刺るな人が活動の概念をは刺るな				至一尺	でのAI黄	女			の常に大便の色と回数 に沿意せよ に沿意せよ	だ早い	〇笑ひ始めは七週目頃 〇次伸、魔も此頃から 〇間頭のよい職は足を	毛二糎	- 三黄	女	
のおしや	の口でない。	○果物を要離しにした 計を少量づく異へる のがよい つ中にはるやうな小 さな物を係べおくな	O塊へ立ちするやうに なる の見なれぬものに恐れ を続じ初める	∞元尺		男	1	の人が連続された。	の位とではいる。	O授乳は三	〇世の顔を奏える 〇世の顔を奏える	·	F-九七町	男	Shirt Mary
Oおしゃぶりは時々石 能で洗び日に書て、 聴かせ	であったかったったったったったったったったったったったったったったったったったった			☆◎糎	された記	女	・ リ 月		回十分乃至十五分間回十分乃至十五分間回十分乃至十五分間	O授乳は三時間半毎一	が出る。	· 為尺	モデル質	女	Control of the
		Oこの頃はむしも眠か	〇一十の間なったとでは、 のはいりからに、 のはいりからに、 では、これでは、 のは、これでは、 のは、これでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	1000尺棚	◇40瓩	男		○肌端は度々ビーズで 洗濯し添灑なものを 着せること	をガーゼに頻飲水ををガーゼに頻飲水をが100円目1 百五十日目に強い初めをさせるに強い初めをさせる	〇時々舌に溜つた乳粕	○ 高が少し据ってくる ○ 藤を出し美い始める ○ 藤の削らない片言を 一式ひ始める	○ 競	一: 岩質	男	100 mm
○満家の前に必ずいと	O泣いても、思い物は 更への習慣をつける		〇一寸の間なら濁り立ちが出来る の歌しい物をやらぬと 窓るやうになる 窓るやうになる	で発	◆三脏	女			をガーゼに棚骸水を 後して取つてやる というがあをさせる に喰い初めをさせる	溜つた乳和	O語が少し据ってくる O離の制らない片言を 云ひ始める	₹0°人權	~一至	女	
いけないいけない	のおらし	の家族の	の問題が出来る	きの視	· 三型費	男	11	のお後名の続いのは身 階に著(鎌氏三十八 度内外)	り 大変 り 大変 り 大変	0 包	の動くものに思れ繋のする。 れ繋のする。 1.一個になる	☆●人種	おり、日本の	男	
	たりするのは	O家族の人々はまれられて融い言葉や動作	〇やうやくひとり立ちが出来、物に掘ってが出来、物に掘ってが出来、物に掘ってが出来。	おの主種	◇問題	*	<b>В</b> В		ラ 大戦 笛など 男をやめる)	五三二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	O動くものに眼をひかれ繋のする万を見る れ繋のする万を見る	で、克	でもで配	女	
の皮膚を守れく	のなるはい			世紀	か二起	男	19	C無は 手はたへ で洗され	の 一 の を なり を なり	〇もう種痘をやれる	○無疑がよいと笑出す ○対意で自分の懲を云 ひ表すやうになる	笠を 程	七、公共社	男	PROPERTY NAMED IN
	Oものを熱心にやつて のは悪い		〇年いのはもう歩く 〇年いのはもう歩く ・ を始める言葉を発はす	tileC種		*	A	C世は常に澎源を栄て 下はたへずが王で鯨	O無常常に 図となり易い 図となり易い	をやれる	○無概がよいと笑出す ○対意で自分の窓を云 ひ表すやうになる	高・元尺	-人主賞	#	SAME NOW

無壁役、この名日本新道諸智動の一来亡人、金響度二百四十七名に連っる。 原語に成功した原東は側の原東花一揆の連版や現役在機形板の夫人、 事百般の壁を態帯 出来、所入動を結成して大衆諸人の大同一大風殿一中將、生産諸子は烈敵將、丁式までに日本帰題の製造を結成して大衆諸人の大同一大風殿一中將、生産諸子は烈敵將、丁式までに日本帰題の製造を指した、機長は一する際語である、七月十二年の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の

に開校式

新築の木の香前に

日満官民が

丁王亭で記念式

出魔·奉祝大アーチ

奉天でも大旗行列

國婦に次ぐと

所在地並びに新京、哈市爾駿勝市に行なれる、この一大盛襲は全覇の野に山に満つる京電話』横洲國皇帝医下御訪日記念國民襲戦大會は十五日民政部立能の下に全議各省

おった。

一角的監修が膨脹と希望を持つて行はれるおけだ が繰り廣げられ、一方小、中學生を中心に手に手に日 慶配大會後には更に講演會、映画會の慶配

## 日滿合同で旗行列 御訪日ニユース等も上映さる

陶家屯驛で三五列車に發砲

に匪襲

警乘兵に撃退さる

體操の公開、閉會の監 國都新京の催り

警乘兵は直ちに應射、同帰着さ共に撃退につさめた結果、睥睞は直く際の東南方に向け逃走、そて同帰を胜る六百米の地點にゐた十六名の匪賊が同列車に向け一齊發砲を開始しに向け奉天發の第三十五列車が午後八時五十七分陶家屯驛にさしかゝるや、突如蛭『新京電話』京歸縱睥娛樂來に人心を極度に不安ならしめてるる矢先、陶家巫麟附近で睥睞の襲來事件が思った。

警察隊と自衛隊

匪團に 包圍さる

は全部の危機に減したが交戦二時 か められ非常な吉戦となり、 瀬人歌 十二名戦死、野傷数名を出し一時

豆タクに

日滿軍出動し交戰中

財田瀬軍騎兵二十八島及び日本 献は漸次其の數を増加慮を猖獗 を後むるに至つたので、阿城縣 を交へ東南方に駆け を変へ東南方に駆け を変へ東南方に駆け を変へ東南方に駆け を変へ東南方に駆け を変へ東南方に駆け を変へ東南方に駆け を変しまするとと変します。

対比中であった。

「奉天十四日蔵団

天然田秀峰は野部 震感した、この戦 震感した、この戦 野〇隊は十三日





度水酸女水 薬邱前羽 神羽華置八波州刀熊ノ中氏 と山川川登山山山花昇山湊山山洲嶺山岩山里 山光岩甲

新果旭鏡大巴輔海線富能警玉防射和瓊九大伊金 常警出越 武 議光 ノ代 ノ長水歌ノ州 達 海勝川岩瀬湯川山川山海石海山川島浦山浪花湊 山城嶽海

**東年付候生** 東五為由命 に 東五為ノ支

告當長

1大

へ連

何市

ノ部

保卜

生

滯納車庫料

その他の督促か

危機

のメ

尹遂に表面化す

車機当は電影



東京夏場所

る事になった

株式會社大連株式商品取引所

謹處店加 候會或質 也社八書告 等內即

白木屋洋服店鄉三十周年記念 ・ 大賣出し日々賣上高 前日累計 金六五、〇三四圓三〇銭 ・ 五月十三日 金 二七九圓〇人銭 ・ 累計 金六五、〇三四圓三〇銭

また一 ツふえた

上品にして御客席用に

進物用

風流龍人

折入各種

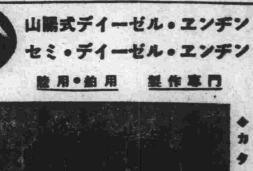
竹下長官招宴

一千馬力変製作仕候

十第四二

,東州庭球大會

甲込み締切り本日限り



電話湊川(5)二五八•三五七三•四〇八七 振替大阪二六八八八書

大時代、暫く、の聲 滿鐵商事部旅順販賣所工事に 神谷元教授の横槍

回本

勇士の 提品

店商即次美國西 町七种建大

る來クツボエの品賣岡西

ナ求要を車輌目の開西は代時 カと熱 販 キツメムーロク總製特 賣内 藤商 圏八十二式ータスコ (波達大良値右)

店商郞次茂岡西 番七九〇八。二體 町勢伊市連大



見返して。だが備九郎の

L

能な事を云をな、私然に一般

るのであつた。

を見たる旨御記入御申込次第進呈詳細説明書」御希望の方は満洲日

振替大連四八一九番

若狹町角

B

運動寺村の湯宿、鳥屋の二階座

劍北

(83)

人つへ與を養榮な富豐 ……十促を通便の然自 劑法療餌食の害無全安 (吳麗玄明報)



のは艦のためにもよくない を湯治をして、ここしばらく思 になつて懸せ。曜歌にたかぶる のは艦のためにもよくない ?たつたひとりの兄をな

歌復の事にのみかりたてられてる 未だ怨恨は生々しく、平馬の心は 江川太郎左衛門の影響下にあっ れぬ肉親の恩愛は、

り讃ഗを賜つて居ります製剤にして其の奏効の悪に習慣性なく、湊ドクト

院一切

大連市三河町十八 電(2)二六四六番 #

に懸りはない筈、離説が何故愚か

しめると、腰の傷手が疼いてくる一番の頭は熱湯が渦巻いてるたっちの頭は熱湯が渦巻いてるた

大阪南久太郎町東京神田银治町

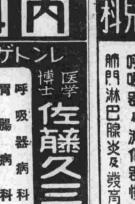
血腫を関する

婦人內科



病病

湊式 吸癒器



**监台**創榮 型二·六五六五 掛 X约克備 入院隨時

它加病科 國明片 地醫院 電話ニーナレロヨ番

治療開始

支連大利辻 六七七四・三電

その時、その色

女の生命

その魅力!

REGISTERED 4

ンイワト一术至赤 りなと血 るなと肉 酒うどぶ

暴布に今

注

大罐よりの分賣を受くる時は、 屡々効力減弱せる舊品を入手せ らる」ととあり。 を御購求翼ふ

必ず『原封品!」と御指定を募ふ

EXIHOS

1000萬 として賞用せらる。

發 賣 元 株式食能 武田長兵衛商店 # 式 f 社 塩 野 義 商 店 要 造 元 二巴合名會社 (大阪市東區道修町)

製造元の責任原封品

痛、打撲痛、肩髮、捻挫 神經痛、ロイマチスの疼 狀濕布に優る消炎鎮痛劑 筋肉痛に對し、 從來の液

肺炎、

氣管枝カタ

感冒

炎

池田小兒科門醫院 第一郎 第一郎 専川見科 型·六OHO 器院

記憶力を増進する

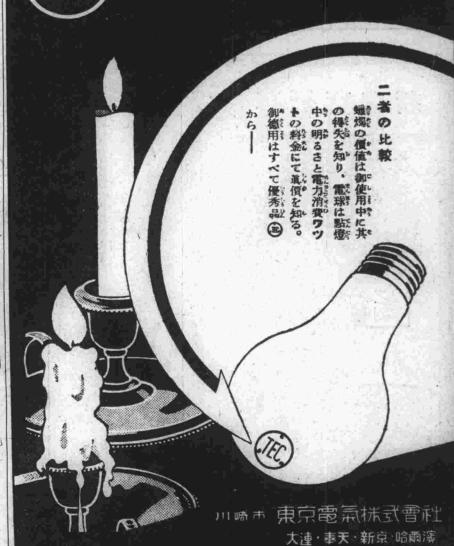
はれ

披野恢復工



大連伊勢町満銀向 電二・世九六八番 振替大連三一O允普

天威麼泡



**空軍は貧弱でも** 

**剛健を誇るエ國軍** 

伊工紛争は何處へ

事項は十四日の閣議に附議する事一同日の第一回報議會委員初會合に《東京十三日殺國通》審議會諮問一因難なるため十七日の閣議で決定。

審議會諮問事項

東京十三日發國通」廣田外相は一

青島へ建り七月上旬時國の豫定で

岸各地視察後齊南、北平、

十七日閣議で決定

同日初會合に提案

要人と會見意見の交換を爲さしめ

頭山翁等を招待

水路技術會議

流氷終了し近く開催か

境調整交涉

員長平田職一郎氏から接收情況並

五十分から日粛倶樂部で元接收委権した銀行権一行は十三日朝十時

満洲里で開催

親任親補式

、來る二十五日から

京蔵が最も豪厳した内影をもつて転襲命工権なりとした一部の反転蔵は時び撤車をかけられ政策、こ新官僚の題が最も豪厳した内影をもつて転襲がでいた。これが具體的方法を協議することになつたが、その異態師方法としては 各省に大調 査班上、大議、農林、商工、文部、内務各省の局長及び中堅課長 三連繋を圖り、腰影響衝車に漸資局の影響に鵬轍して各省の形態更の一大結成運動が極極響に着手されてゐる、内務省某

は高いでは十三日正日を記された頭 山崩線其他多数に民主艦で施文部 山崩線其他多数に民主艦で施文部 山崩線其他多数に民主艦で施文部 山海線其他多数に民主艦で施文部

**軋轢は次第に激化するであらうと眠られる** 



盛武 村本 人行發 治代喜本稿 人輔紀 生 類 里 南 人嗣印 地番一卅町閩公東市建大 社報日浙蘇社會式株別行發

はツャシイフ

祖父江少佐離承

神音に入り承微、隆化 ・北平を視察し難に古 ・北平を視察し難に古 合地を視察中であつ

結成運動進行

内審・調査局絶對支持を目標に

極秘裡の組織計畫

臺灣震災寄附

は塞渡鹿災に國際二萬圓日本金約 

貿易行政機闘の統一に闘する

輸出組合の統制强化に關する

「森君、失敬した」

しまつた。それは森が、

織の臓の方に歩いて行つてしまつめると、それでもにつこりして省

能子は急にさむさうに肩をす

國際決濟銀行

三項は既に商工省で審議中で近くなは壓離案中第一、第二、第五の 海外電報料軽減に開する件、

實現を見るはずである

単にて歸任と、「神鑑堂口書院)

に大阪十三日酸圏通』去る三月十七九、二十一兩日大阪に開催された第一回全國輸出組合総會の健康および映情業についてはその後大阪東京、横灘、離戸、名古屋の各輸産、大阪市の各種で構造を開発した。 て無低所とする業 民団を膨して

領土的野心の質別とな 伊兵隊殺事性が導火線と 發國遇] 本年三月

で、エテオピアと伊領のソーランドは國境が初然してないしイタリーランドは國境が初然してなからといる魂骸があるのは間違りのないところで、エテオピアを緊領でなる。 エテオピアを関係してないところで、エテオピアを関係といる場合にあるのは間違り

内だけに間臓は極めて極軽化して

一 てゐる、しかも問題を避した兵家

は怨みもあり、その後英佛伊三に塗れ、それ以來エチオピアに

ものがあらう、それにしても気いざ知らず、極いまごは

外油側の態度

でこった月の貯御を続きる事態に至った場合には 話にも知らず外が戦 歌府は感風暖保の上からも ・間に合はぬ事が明瞭である。 ・間に合はぬ事が明瞭である。 ・間に合はぬ事が明瞭である。 商工省當局硬化 て養産院が全て行は「十二」「島瀬州里に到着の豫定」でれば來る」
れる事になつた、尚外蒙古委員一代れば來る」
れる事になつた、尚外蒙古委員一 提案の意向で目下研究中である 吉野次官の代 りに小金課長 等より宮中鷹凰間で岡田首相停立。 爾氏の親任親補式は十三日午前十 長林賴三郎、同檢事總長光行次郎

十二日發』十二日夕哈爾濱に到

補檢事總長

眞珠灣に入港 演習中に驅逐艦二隻衝突し

松本外務參與官

排日取締り情況視察に

二十日東京を出發渡支

飛行機一臺墜落 | 行機一點が海上に緊液したことが

議の結果十二日伊エ兩國政府に對 府はエチオピヤ國境紛争に開し協 組織を勸告

今度は南洋へ

滿洲産業建設學徒研究图

近年毎夏米満して演家各 橋本理事等來滿す

要決要逆級。京大農・要が長龍本原左衛門、同東、野門製機、を挑籃法人と殴めたが、同節理事と、製門製機、を挑籃法人と殴めたが、同節理事と、製造を得る。 京院大教機住江金之及び同意常住一日來連、十三日正午藤はとで新京に向った、一行の目的は石財際 あり、新京のほか哈爾濱、巌洲里 法人設立について諸方蔵への挨拶

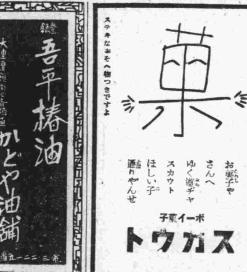
電上外務省の監管下にあること 高まい▲満洲の移民事業を投務省 の手から外務省へ移せといふ誰が がはれついある▲満洲の移民は事

はのぼつて行つた。五月のかるいが、寒組かボートを漕いでゐた。大心戸をしのぶやうな恐恐の恨大心戸をしのぶやうな恐恐の恨なの意覚に一人は腰を下ろした。 なと想つた。 ・今迄の声機とちがつた態度なの んだ。歌いてくれるか?」 「そこの土手にのぼってみよう 震を見下ろした士手の上に二人

「處が、明さんの場合にはこまつ んな女をあさつてきた男だし nどんな相談なんだ?」 「簡は一切を打ちあけて相談した 「君も知つてゐる通り、僕はいろ いのだ。街子さんがるたんではそ 「いや、そんなこと考へちゃるな 「森、
関は嘘をついてすまなかつ
所の動きでもあつた。

吾平播油







愛戀十字街(68) であるか、「要は明子さんが何慶にかくれていたが、現実に耐寒にから云はれたとき、。 対は深い荒に勝ちて行くたとき、 対は深い荒に勝ちて行くたとき、 対は深い荒に勝ちて行く や、彩しさらに露をあげて漕いで 行くボートをながめてるた。森も 自然でれにさそはれたやらに養に 火をつけて、悪つかのボートと切 のゆらぐ水酸を無感鬱に膨めた。 で森、恐るな」 橋本八百二繪







熱河省を語る 木原中將の視察

その他の実施を置き寄生地に渡し支部を置き寄生地に渡し支部を置き寄生地に渡し支部を置き寄生地

は十一日午後一時製作行機で歌桜

駐支白國公使來朝

白大使に通告

在支公使館昇格

穀國通』廣田外相は

突定した無いを通告し極々で見の め、在支公使館を大使館に昇格に を、なり、からの来訴を表

鮮滿へ出張三日辞國

1二日午前十一時駐日ベルギー大

交換を行び十一時半台見を終った

後十二日發國通】林剛繁。太一行一会即資金狀化視察の爲出發の高 大本滿鐵總裁一行《哈爾·東京發釈一ヶ月の豫定で継續の預

にきたとき、意味は低ナをかへり

青春の人生(六)

「街子さん、どうする?」

あたしどうしてもいくの

米國の金保有高

益

金銀政策について近く

政府から重要費明か

とがあるんです

あたし失機する

「僕、ちよつと森君と話したいこ

を極めて

國幣で二萬圓

管は墨武震災に際し民 中川總督上京

荒廢著しく中には雨漏りのする一概上京の設定である意徳では離宮、ラマ寺を見た、一個職会上のため来る

興奮に沸返る比島

獨立案人民投票はける

**貯電が臨時陸相に圧命された** 藍衣社暗躍 現會計年度に於ける國際代語銀行業まり非常な賑ひを呈してゐる。

大 ちれてゐるが南ルソン島に根を張りまで憲法草家を催設するものと見 と 東さなかつた 比島氏は歴的的大多 東さなかつた 比島氏は歴的的大多 東 で まるが、マッキンレー米大統領リー まるが、マッキンレー米大統領リー

後任はカ將軍

A日本旅行團 公司總支配人)

建議、陳情案を

関係當局へ發送

▲邢山智氏(端鐵理事)同上日午後八時大連設列車で新京へ日午後八時大連設列車で新京へ

どは感心したことでない▲要は

の下らない無点様な女と同一な圏で、職撃な感じのする女を、ほかで、職撃な感じのする女を、ほか 関もさう想つてゐるから君に相

一 選問は十五大日晴で、二十日昭ま 一 は五大十般神に犯に出に、 二十日昭ま

枝をひいて世形を観賞

ず臨場寫眞撮影

全滿各署に内命飛ど

原東京十三日春園通』東京大向方。 四日目の勝葉左の如し 選 日 (巻き落し) 常 陽 山 第 氏 山 (巻り切り) 出 羽 嶽 単 氏 山 (巻き落し) 三 熊 山 全 凌 (突き落し) 三 熊 山

藝妓の逃走

旅客機で悠々ご

随着無戦を作成するやう指示され、 は九年度李崩引送主任都議の際上 は九年度李崩引送主任都議の際上

機擧の手蔓に

日、大連六月二日、新京六月五日、 強們六月九日、 牡丹江六月五日、 松丹江六月五日、 松丹江六月五日、 哈爾濱六月十六日

謝類燒御見舞

崇製直輸入商ラ

グラ楽器店

大連市磐城町六一 3

東京夏場所

四日目の續き

藤峰では何れも三牧刑事に逃し 犯行は別口ご判る

岩永部隊長

目から陣頭に立つ

の影響の形態を動るため重除出身、

器專門店

沙河口工場に

場立滅茶

苦茶

**変騰者五月二十九** ・新京、 脳門、 牡 ・大受験者五月廿三

出雲大社旅順教育所では例年の通

出雲大社春祭

品地是非御相談下さい

LS

が毎に強制人下さいる

全市民の血をたぎらす一萬餘人の圓舞 ロ決まる 北日本汽船に抗議

華かなプ

大汽の進出を促進

清津の運動表面化

新藤様(唯二三五一七) 沙岬込ま (七) 音等の境が (六) すみれ 小田 (五) 迎春歌 公

月まつり 小學校児童

**破派不良を掃湯** 

開始し大連行

同意を表したが、前のでは、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、一般に対象を表して、

治療器

軍隊出身の

路警巡長募集

總局の警備充實

三人組の共犯更に一名を逮捕

生にタ

五月祭プロ

老婦行方不明 ばいかるから

れなかつた。

(=)

若き女性總動員

脫獄犯人 遂に捕る

省第一監獄を破獄殿走した鑑

, ,

吾

スパガキ一葉に一語のこと 年五月三十一日

名名名

奉天浪速通五番地

満洲ラヂオ普 賞 係

西川小じん店

美 白木屋洋服店郷三十周年記念 大賣出し日々賣上高 ガ日累計 金六四、七八三里、 累 計 金六五、〇三四圓三〇鐘

來る十十 復り柳樹屯最午第三時往き大選埠頭最午前八時半 柳樹屯稻荷春季大祭戦ラダレルド、 ら萬障御繰合せ御參拜願ひます

七九七四番)

クリ

I L 世界の珍菓 健康の糧! V ーを 100 フキー の町速浪 ルタンエリオ 春三九四四·三話園



奉天千代田通三七

新京永楽町三丁目回



## 權威を集めて

警察者長宛に指令さ

高飛

が出來ず

市

らく 痛まし

の女王誇らかに

老虎灘寶塚酪農場の牡丹ひ

昨深更悲しき歸宅

事故防止の座談會 就いては『下新総問悉官尉監修者一括合せる書である 立松航空官の提唱で近く開催 しき死體は

を表示を表示

鮮滿武者修行 大島治宮太、教士小野十 版 の三氏に引撃され 日 大島治喜太範士が引率した 國土館劍道科の一路 行は二十二日東

内に潜伏か 小崗子殺人犯人大搜索 | 監修を重視しに接索してある

宮氏の講演

帰道應援のため來連を機會に、十





ノニジーへの悪

督監グーバンタス・ンオフ・フセヨ 演主ヒツリトイデ・ネーレルマ

たつだ雪吹い暗は境國、たえ越を境國ら乍き抱を夢の來未に胸は君姫き若のヤシロブ——日五十月三年四四七一 嫁へ許の公大ータービのヤシロ今は姫。たしかめきこを胸の姫がて全、雪るきしり降、音の鈴の車馬橋、どれけ 、影灯の見だ未 ?かのぐ急に故何。たつどおに共これそも夢の姫。だい急にぎ急は車馬橋。たつあでのくゆぎ バレタス、ヒツリトーイデ—年ケー望待—がたつあてのためてしこんら港き捲が嵐の代時政帝ヤシロはにこそ !!る來々愈・篇名の世出不る作がビンコのゲー

ンーヰクとグンキの「カオリカ」

演主スーヤヂロ・ーヤジンジ アーテスア・ドツレフ

作特超書映オヂラ O・K・R

儿四/木子/11

具體的解決策成る

品種を制限し組合の活動容認か

**神殿市 商議聯合大會開催** 

いが、臓臓するに断工製者側でもさきの新京大會におけるが如き膨胀を膨去し、既依の組合はその

告を行ふが組合九年度の概念金は十一日午後一時から記念公會宮で

野が、きな、 ・ 自有の組合はその ・ はな、 ・ この範疇内で組合の ・ では、 ・ には、 ・ では、 ・

バナナの出廻

例年より一ヶ月遅る

至滿商業團ご官消

内地向ソヤ

レツクスに

再び國際に對する不安人家を誘ひ

十三日整一編に英國一が崩洲國石曲撃戦に對し越した設

安東豆粕

手持品を安東へ輸送中

した程度であった様子で

関係者は見て居る。

ある、従つて今回の そとして ある、 従って今回の そとして うじゅん かかばされる 憧憬 もない なん また今後早 

新京電話】新京輸入組合では二 ロン紙であるが、これは日本品の 三囲より十六、七圓處を鳴へた を実験してゐる、節ち現在漏洲 個人衛したが今期最初の人命であ しと実験してゐる、節ち現在漏洲 個人衛したが今期最初の人命であ 十三日大連市場に後勤物永郷三百 國幣賣 等は十割以上の関心的加減を派せられる害である。この通徳維護法

| な投げを誘つたものとみられ、海ーカルな事情に依るものであつた|| | 日二十三日の百二十九圓三 近等の浮説が飛んで一部に娘銀飯 | 平離を示し影市の敷樹は全くロー寄付後蟾類投げ物が現れた | 市も此の輸波を受けて妙悪族上芸 | 向けも百四十三圓二分一に引けて寄り後蟾類投げ物が現れた | 市も此の輸波を受けて妙悪族上芸 | 向けも百四十三圓二分一に引けて寄り後端類投げ物が現所に推移の | みから一撃二圓方低落した爲め密 | 外事情には何等態化なく上海日本 鈔票三十圓臺を割る りに誘はれ 海外事情は平靜

哈爾濱外油各社 愈々引揚げ準備か 京徹線に収集され閑散を極めてる京徹線に収集され閑散を極めておした。

神戶(引寄值 医)(引寄值

一方 大概省に對して満 千機繁粉は融る 料同様肥料としての無熱扱ひを要消の機能を表現の関策的見地から一般 萬枚)で五月に入り十日までの機関は高は約十七萬枚(内朝鮮向け五田高は約十七萬枚(内朝鮮向け五田東東電話)安泉高和の四月中 一般である値段は現在一枚画常一園出島は朝鮮前のみで僅か四萬枝に 出島は朝鮮前のみで僅か四萬枝に 八十銭である バナナ强保合 **幣出不振** 

大連卸相場(吐三)

**英** 

外國市場へは逆鞘の折柄

販路梗塞を憂へらる

へ税を新設か

內地馬鈴薯 本格的出題り

古五十萬圓を以て設立された演 東語に生産を行つてゐるが、最 順調に生産を行つてゐるが、最 順調に生産を行つてゐるが、最 「中華八月戀業以

重型の抽曲方法は

かかり が此の相場は、機性ない見込で大 が此の相場は、機性ない見込で大 が此の相場は、機能ない見込で大 が此の相場は、機能ない見込で大 が出の相場は、機能ない見込で大 が出の相場は、機能ない見込で大 が出の相場は、機能ない見込で大 活況を呈す

別定月 値 及 数調を辿つた 対調を辿つた の で 新規質あらはれた質め

元十三国 一、大地物二 ・大地物二 ・大地物二 ・大地物二 

八一七五

呈進献文

元 遺 刻 克码學化醫堂天順 資 兵五邊田

的野河三場広西市建大 番 O一四五·二話電

大連市西通(常置橘西広場中間) ・電二・大七五二昔・



東京市赤坂門八九日へ 1 IJ 荒 Fa. ユ 會

部

查福東

泰 京 名 古 屋

> =

阪大●京東

及んだがこれは全部構立金に繰 、八二五國 三二、七五〇國 九、〇七五四 九、〇七五四 九、〇七五四 九、〇七五四 二、一八四四國 一二、二八四回國

大華、元の二般で一萬六千瀧に過ぎ れてゐる 大華、元の二般で一萬六千瀧に過ぎ れてゐる 大華、元二般で似年に比して終一ヶ月源延を 洋丸も七千五百瀧の内大連捌は三東 本年のバナ・輸入は産地領候の關 デー・五月、一十五百瀧の次ごで、本校的田甕り は五月下旬以降になるものとみられてゐる れてゐる 道金 八、一八二個 七七三個 七七三個 十一日大連永原木商、振興隆の輸行成職を撃げてゐる國際運輸では例年輸入木材の水中衛役を行つて 店を閉鎖する準備と既られてゐる 南洋材初の 水中荷役

中部数と駅「)「大 して非常の好成機とせられ同社は う後とも米様、南洋様をとはず水 有後をなし、十三日午後三時終了 一種である。 一述である。 一述をある。 一述をある。 一述をある。 一述である。 一でする。 一ででも。 一ででも。 一ででも。 一ででも。 一ででも、 一ででも、 一ででも、 一ででも、 一ででも、 一ででも、 一ででも 三吉田丸が入港したので、仲仕二人にからる南洋林八千石を横戦の 中荷役を履行の方針である

変の内容は一般を決定することになった、調停

新を見れば今後漸緩消費組合の配金を見れば今後漸緩消費組合の配金を見れば今後漸緩消費組合の配金を持ちません。

満洲へは無影響

通商擁護法發動後の

加奈陀産ハトロン紙輸入

生産ご運輸力の

調査をした程度

駐哈ソ聯通商代表の

大連に於る物資購入會談

殿紋を総記し、商工業者への影響を設置するも差支へないとの練士を設置するも差支へないとの練士

三九〇

震東京十一日殺國通』日本最初の 製機保験共衆生命四萬株の各割 製機保験共衆生命四萬株の各割 が、田村常務等の主張を容れて取 が、田村常務等の主張を容れて取 が、田村常務等の主張を容れて取

初入荷

北下貨物中止拉濱線經由の

『哈爾濱特電十三日祭』北郷突牧京澄線經出資物特に南南より輸入 さる、貨物が幅湊し寫めに哈爾濱 さる、貨物が幅湊し寫めに哈爾濱 東京澄線經出資物特に南南より輸入 整は配角側滑を映き入警で館に経 る貨車の旅標を映き入警で館に経 る貨車の旅標を映き入警で館に経

發動もの氷鯛

九四、八〇

三三五 110 OI OE





線馬蘭峪における

床次、舊政友兩系態度

総選擧間際に至り

して贈用部出こ段をより、これの最近の人で林原相が現内閣に留出するに富り緊急を要する重要の及び林原相が現内閣に留出するに富り緊急を要する重要して贈用部出こ段をより、 非常時局に處する民心作興並に人心安とて開田間根に緊緊せるもので

國防財政調和問題

内審
に軍部の意見背
馳

特に農村問題の解決 視察日程

を爲すかど

和協の餘地あり

氏(哈爾濱鐵路局參費)

佛波關係は

親日に轉向せず

監視を要す

支

來る十七、八日 頃行表

湖社會事業大會

來月中旬大連に開催

百名である

ツ聯派遣將校

角兩大尉

滿技十六日會

(新京十四日殺國通」満洲社會事業協會(日本興)及び満洲國中央 ・社會事業職合會共同主催の日粛社 ・首事業、大會は一昨年七月其の第一

岸田代議士上京

い奉賀式に参列し

識がは、 遊べは、 ないへ既に根を調

## ける佛波會談の結果を報告、東歐特頭ラヴアル外相はワルソーにお 東歐危機打開

遠藤、

長岡新舊總務廳長

不可侵條約

陸軍側、調査局に提出

配までその實現を期す

林陸相の

も機能したものと解される

わが外務當局の見解 

ビ元帥の後繼問題は別として、ビ元帥の後繼問題は別として、



佛國がこの關係を考

正庸三氏(哈爾濱 a)精副社長) 西高特氏 (同上) 同上 西高特氏 (同上) 同上 大陸吉林丸で來連 人都吉林丸で來連 治氏(武德會理事)同上 石衛門氏〈神戸製鋼社長太吉氏〈高島屋専務〉同上

文明人は骨を食はねばならぬ。 (本菜)を 有機的に翻取するには骨食素)を 有機的に翻取するには骨食素)を 有機的に翻取するには骨食 (燐酸カルシウム、カリウム、ナトリ (カタログ進呈) 报替大阪六一七二八番



#### 你蘇兩外相意見交換 → 東島十男氏(國際運輸四平街支 店長代理)轉任茨拶の寫め十四 日來社、十五日午前九時疲あじ あにて赴任の象定 本大隅勘次郎氏、下 書きよく 錆びず 強くて 他の廢い クラウン萬年筆發賣元內外文房具卸商 色 来郷上で一月 ユロ別 東 | 1 | 色色色色色 ムツソリーニ・ペン

| 本学的 | 本述的 | 本述 登賣元 大阪市 會社 アンラ

一般に以て悲惨である。 一般にいたらち進つてる光景は近頃。 がは、以て悲惨である。 解りいとは対ちやない。 一覧をしのいである岡田内閣も **多修猷館生徒滿鮮見** CTIC純国產潤滑油 田中源太郎 A一大阪・東京・札幌・小倉・神戸東 東大連市龍田 **洋** 龍田町八三 ギマトホテル前における記

ることを集蔵せしめられた彼の有を黒龍江の右岸にまで押縮められ

を知つて、動もすれば崩壊

る。否な地理的に見た

へるべきものと考へる。

されてある大連地方法院権に決定されてある大連地方法院権に決定

ついては過般南大使への隙情に、州鹽移転後の旅順市の繁榮に出来る旨雕客した糠様である

北鐵退職手當資金

千五百萬圓分割借入

日午前八時より州

たが、大連各

施行された。

開東局の巡査部長

内定を見た模様である、州原際

で見てゐるが當分は現民政治場合

局の方針は大體次の如きものと

日を利用して大連移転を決行すべた、め關東局並びに州難常局は大た、め關東局並びに州難常局は大脚が離くも十一月初観と職定を見

當局の内命を受け試運輸を行っ 連がソリンカーを配して一部を 連がソリンカーを配して一部を 連がソリンカーを配して一部を

度を加へ事務の進帯

三、官吏の住宅、電局地方費中の刺除

大四を滅じた七五人は四月一日現在

相談数率加する。一世に上り、製法

見込みで膨二名が至二

末吉

巡查部

採用試驗

局地方費中の刺除金を流用する用は機範百萬圓と見られ、駒東用は機範百萬圓と見られ、駒東

ない。況んや東部満洲の如き 不可離關係の分子が混同 率然一律に概論す

造つた特殊の社會事情が少なく うも、町村の地域に依つて

と且は機構政革家の決定によりに伴つて事務間捷を期するために伴つて事務間捷を期するため

原がは中心地帯に設けられる必現在民政署と同居中の大連市

『東京十四日韓國通』 満洲國では | 事級行たる戦級の手を通じて來る | 北蘇越後に伴ふ從黎貴遠職手警督 | 十五日より十日目様に無回三百萬北蘇越後に伴ふ從黎貴遠職手警督 | 十五日より十日目様に無回三百萬 | 東京十四日韓國通』 満洲國では | 事級行たる戦級の手を通じて來る 水饑饉に惱む農家 野家外と以て総行され、大連民歌 製においては右法令に基づき本令 の適用範疇の調査研究に着手しだ が、管内における法人數は登記館 が、管内における法人數は登記館 の水田開墾以来の大旱魃であると
の水田開墾以来の大旱魃であると 適用調查 臨時利得稅令

市内各署有資格者市内各署有資格者

播種不可能

帶の水田

國立煉驗場設置 るものは左の如し 巡查部長

歐亞橫斷航路

図画」ソ職政府の

一四日五十一名に一四日五十一名に も追加されて 大連署十八名 いては同時刻 名であるが 名古屋ホテ 視察團 福岡工業の

豆る署内の大異動

水上署異動

い丸にて東上した

司法官會議出席 巡長を募集す**唯一**に前後 ※長を募集す**唯一**に前後 ※長で表別である。 一、※長(終業)内地人 **戦路總局人事**課

**大連路道道** 大連路道道 大連路道



十三日來京、同夜は大橋外交部 ユボスク氏は夫人同

繋井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定

蒙話□二·六五四四番 大連市兒玉町三

タン紙主筆視祭

密封ベアリング附

各馬力在 選當

内の丸京東 社會式株機電菱三 社會式株事商菱三

店約特·店支地各

自適牒を設する事になったが

『東京十三日發繭通』 政治繁祭の 保局長の名を以て全國地方 既ては愈々萬般の準備が了

英和タイピスト

學院

世界各國

酒

形 品

をして日本人を假らしむる

◆さらからする

使用したもの

から呼び一般へず、更 おとなしく り車等の製

(=)

社

說

日本内地の農村狀態が、今や都進するに於て或る障害がある。

**滿洲國縣村** 

過制の改革

悩を重ねて居るのは、商工業の 呈し、之が救濟方法の緊出に苦市の飛躍的緊榮と反對の光景を

まで行詰った境遇に陥らなかつ

一主義を強制せんとせば、徒ら中央集権の名に焦り、強ひて割り

點に深い豫備調査に力を傾注せ

◆小生は去る無日の変五響米電車に乗り、中央公園へ向つた、途中鑑を継係留所から若い奥さんか、金蟹が見分けのつかぬ一人の婚人が飛車して僕の隣に暖かけた。

校の回教祭を取

會的にも、日本のやらな電網無額の事情は地理的にも、社

吾人は今や横州國が縣村馬制の 職せしめるなきやを保せない。

相

内以行十五

見したのも無

或日の出來事

たから知れぬ。

十省長會議後、縣村岛制の改革を続けて居る。爨に開催された

關東州廳の上

大連移轉

當局は來る十二月末決行を企圖

◆満人の恵姜は歌終すべくその婚 人の前に立つた、すると 端 人 は「ハンドバッグ」から回歌会 は「ハンドバッグ」から回歌会

一枝を出さなけ

一度破鋏した跡腰然たる古物で単はその切符を一見すると既に

更に三枚目の無

あつた、隣にるる僕にすら立派

も知れないが

複雑な諸事情を伴ふ

中央政府當局者は銀意研究権洲國地方行政の革新に關

その上籌備委員會を設けて官制

平年末頃大體の結論を得べく、 に就ての資料蒐集中であるが、

たといふ。之れは建設後の政治

防犯課新設

Joy of the Taste

ルルピスケツト

9

Н

本各地

10

最上の品質 最新の設備 最古の歴史 飲料キリンレモン **モリンスタウ** 社會式株酒麥鱗麒

北黒線の閉通でさらいふこと

旬までの長

配に動務する者とで大部分を占

は先づ経無の状態である

はその省域ともなった、市価は無くである。経験などの名は、からんまりと整つとである、経験などの名は、からんまりと整つとである。経験などの程を言し、小ちんまりと整つとである。経験などの概を三尺から五尺値の幅で器の呼順に路頭よど観動し多年ロシア魅力に振聴さい。までもなく雨期の泥源を避けれてゐたと思動し多年ロシア魅力に振聴さい。までもなく雨期の泥源を避けれてゐたとめ市働池療などもロシーの都市はいづこも同じだが、これであるが、路の悪いのは源かられてゐたとめ市働池療などもロシーの都市はいづこも同じだが、これであるが、路の悪いのは源とという。 れてゐたゝめ市御訛養などもロシェれてゐたゝめ市御訛養などもロシェアに見倣つたらしく表通りなどは四の大日の美しいで 年十二月黒神省が設定されてから ○度二○で、樺太の國境線とほ位置は東郷一二七度五、北緯五

にも極端な劃一主義より 日滿警務會

遺がある。農本主義を剛是

現地事情と、現地人から見た中 し置かれて居たがけ、經濟的に

さて實際問題に當つて種々矛盾 属判つて居ることのやう

ればならぬものが多く、それ **県に文化制度を施行し得るが、** 

い幾微點がある。或る地方は

心するからである。この意味

ない餘裕を置くことの必要

黄金時代の黑河

貿易年額四千萬圓に上り

電の翻設と北京線の閉通との二つ 電の翻設と北京線の閉通との二つ

に顕洲国はこと

に過ぎない、野人の居住者は終く一てれでも現在の人口はなは減く一てれでも現在の人口はなは減く一

人口五萬を數へた

苦力の勢力を疑んに吸集してるため金採取その他の開酵事業に支那のある、常時はロシアがシベリアの

苦力群の足艦地として、著しい酸ので、黒河は先づシベリアに入る

北黑線を觀る

2

前田特派員

が實施の行程に成るべく無理

田 | 比較その跳策の一として衝撃音响。 である | 「新京十四日級國通」第奉天省圏 | 小業者の求めに順じ | 首城省の一部における産金事製の | 行ひ深金騰製の膨胀を | 東勝比美策については際てより | 一次に、明年度繁聚和 | 一次に、明年度繁聚和 | 一次に、明年度繁聚和 | 一次に、明年度繁聚和 | 一次に、明年度繁聚和 | 一次に、明年度、日本 | 一次に、明年度、日本 | 一次に、明年度、日本 | 一次に、明年度、日本 | 一次に、明年度、日本 | 一次に、 日本 | 採金事業を保護助長



店



になってゐる(寫異は無

**鮮農大會で反對運動** 

一、青年國民黨 00圖

百四萬

同地流域内にある獣農間に大恐慌既設壌地の禁止をも行はんとして

版は何れも右省令設布前に改設さ 做してゐるのであるが、前部六版 許可なく河川に加工したものと見

【満洲里】四月現在において満洲

著しく増加す

公署では近く建設する○○線の敷り、既に龍江縣内に在低する終七ばしようといる解火が蒙古格であから山東岩力を継跡に使用せず、退しようといる解火が蒙古格であから山東岩力を継跡に使用せず、退しようといる解火が蒙古格であから山東岩力を終動に使用せず、退しまりを開発し、蒙古人教育の見地の署では近く建設する。

念された河川取締規脈に牴機し、

滿洲里通過

各國人

県系軍お<br />
よが<br />
係系地<br />
主の水田地<br />
回収の<br />
結果、

合の上、驚響廳の措置は公平安富のとして、これに転抗し止當なるを焼き鮮農の年命線を脅威するものとして、これに転抗し止當なるを始め日本各要路に電講すると共のを始め日本各要路に電講すると共のでは、大きが、

炭礦中心離脫

ないところの特殊的存在をなして

百名を使用に決定し

したが、なほ七

公署で講覧人を よ、一人につき は値下等の不 要は値下等の不

協作資業

田中廣吉氏

4

警備に

新造艦四隻を編入す

考へてやつて下さい

警衞隊より成るもので指揮

『無順』既繁、奉天省智教廳では 事教援助から東畿を中心とする以 事教援助から東畿を中心とする以 北上流警盤に至る産河支流の新設 北上流警盤に至る産河支流の新設

宛ら生地線の駅を話してゐる、श 察當局では且下原因を取識中であ るが、源舎の不潔と繁養不良に思 なが、源舎の不潔と繁養不良に思

山東苦力不採用

龍江縣內の七百名を使用

署が

▲ 熊本第一点 車にて新っ 車にて関す 車にて関す 車にて関す 車にて関す

名も胃臓病或は肺病などを患ひ、

昌行營副秘俱

日

三活動脈艦にして繁砂勢力の気険しつゝある折検活療なる暗中飛騰を試みるものと動られる、因にそのその數十四脈艦の多きに避してゐるが驚艷的にこれ等は際氏の指揮する凝熱強化を目的とする秘密脈盤ならびに結此を組織し來り現在支那を中心として各地方に結成されてゐる。直領に推載する秘密脈盤ならびに結此を組織し來り現在支那を中心として各地方に結成されてゐる。「錦州」蔣介石氏の獨裁数百全面化に伴ひ支那軍部および中央機關、黨部等各方面に亘つて蔣介石氏

團體

日に平均一人づゝ

邁した各國人の出入調べに |

監

全部が病

である

幸促

在である 高質力を有する軍人の非公開的圏 者は江西省主席の一介石氏秘書注日章出で半公開的存 直系)間に組織された網絡且つ最 九、維計、内容を結合せしめ蔣氏の獨裁イズ 七、黄浦同學会 黄浦軍 て居り指揮者は首都

、推一 内容不明」が指揮

ら病死者が撤出しつ」ある忌はした病院、又もや徹生影倫の不完全かを難動させて膨新を呼ばれてゐる

既設堰堤の

禁止

病人は一三〇名を覧し一日平均一 日現在同監験に敗容中の四人は 男七六〇名、女二〇名、合献七八 日本六〇名、女二〇名、合献七八 日本六〇名、女二〇名、合献七八 日本六〇名、女二〇名、のうち重

哈爾濱人の新釣魚場呼蘭河

松花江

して二尺も三尺もある鯉や猫を確

るのは本職の漁夫だけで

するのが主な、投網が

り蔵水で處々に取り寝された小池 等人が哈爾濱鉱岸に三々低々樂まで の異い那人や は既に日曜低に無の異い那人や は既に日曜低に無の異い那人や 江岸には何處に行つても形人の姿を態見しないところ から残にかけて娯楽に不足は感じない、近頃は野好き の形人が多數入り込んだので哈爾濱を中心にして松花 無は極難も多いが 中能強までは長い冬眠から覺めたりまかあるので一層アマチュアの の呼吸に臨時列車を出すことにな 依つて、著しい

川のないところはないから釣に趣味を持つものなら香。『哈爾濱』北郷は地圖で見る適りどんな山間僻地でも

松花江岸の

つても膨版だ、哈蘭濱が地平線下松花江の艦人に一番苦手は何と言 に残する壁の遠域地に

し人縁をわき立たせてるる 常日の列車運轉は午前八時三十 常日の列車運轉は午前八時三十 常日の列車運轉は一前八時三十 は好適だ、料金は普通の五割引 で大人六十五銭、小人三十五銭 で大人六十五銭、「10年」

澶

0

の遅い

や質広まで用意して

人災天災に苦しみきでは離成の自総者がひんびん。 支那の所得税はい

とつては得難いて當日を待つて らぐらしてゐる 期して狩獵や

大したものだ、公園に郊外に新装

記の通り優勝カップの客贈申出が、 れる発手・ハル市民野遊會の呼物 による各場體報抗陸上競技に對し左

れて居り、果してこれが法的効果。 ・壁間であり、原織水利心臓の 派有利策から解嬢を行はんか 変別 ・壁間であり、原織水利心臓の である水田は更に水 の である。

へ. **齊市民野遊會** 

一能する量いの鑑古繁美を記されるので鑑古、養宝也、長姑也を の完璧を期することは困難と見ら を設置、北市場署を始め涨陽野 慶電下の各署から選出された優 展を繋想される同地帶方 と多く、斯ては今 配の熟

總計六七四名 質を計上したといはれ、 利便は大きなものがあると期待さ めてゐるので豫算通過 く既に次年度豫算にこれが

人國際語 トトルルフガリートルルフガリー マーヤー

▲大分工業學生六一名 三列車にて平壌より來奉 團體往來 (十三日)

う。おとないくしてるやう」

験をしたとて何になら

て入國に比し出國の 市場計例月の四、 り続計例月の四、 り続計例月の四、 り続計例月の四、 の可勝大をも あるが外國人旅客する。 あるが外國人旅客する。

京より來奉二六列車に師範生七五名 三四列 五名 一二列車に 那の方に手渡す。亡くなつた氏形だで、私が目を通した上で、若氏

注目に値すべき現象

局女生三五名 三六列 名二三列 」 は、少しでも誤魔化さらとする紙 代も何もかも捲き上げるから、そで遣つた勢戯も、賭つてやつた米 湯知殿の役所に突出して、今日ま 召使共は承知して退つた。彼も

2で新京より周水子へ 日本人小學生一六五名二日本人小學生一六五名二 名 同列車にてる 同列車にて 一物を運び出さうとしたが、ままの部屋から間の部付け通り、夫人の部屋から間の部屋から間のでは、本家の主人 室顧な墓しをしてるるのに 皮殻を 室顧な墓しをしてるるのに 皮殻を が從はずに暦みませうか、あの方「本家の御主人の言付けを手削共

空態室が執拗に選るので、未ににも頂けなくなりますので……」 機械を損ねて了つたら手前共は何 こそ正統の主人です。大臣那の御

「なんときつい女た。 賞が人機性。 たんときつい女た。 賞が人機性。 かました。 われく 一郷戦の家庭の女にはこんな不躾の者はない。 わかん 「足腰の立ぬほど撲り」

その時夫人は屛風の後でもどかできつく籤の上を創ひ近く鱧」のそうに、一般でかられてゐた「焼」のそ 。あの男を叩き出

力によるも其利益が年五分に足ら、支がは蘇州の語。年収于元未満のものは残様、又資れて流行の老熊等 綱を突破。 、その概率は百分の みきつた樺甸縣 ツク計量も多 り流場警察廳管下に正式編入を見る。 れて流石の老鰈護士もぎゃふん、 だてる文字が ので厳慰芳さんからきつい談戦。 盟ひたのといった夫婦約束を證據 た鉱西地帯、攬軍中、皇姑屯方面 そのうちから偕老同穴だの白首の の甘ツたるいラヴレター られた幾通かのサッカリン以上 奉天鐵西に 嚴慧芳さんから兎に角これを 警察署 警備を完成



那でも……「概要の荒い処の頭の形」の一艘選はどうにもならぬ。今日あれ 小鳥が可愛くなつたデス 殺してやらうかと思った くなつたデスー スッと軽くなつて トタンに思はず笑ひた 割れる程痛かつた頭が

ないから安全第一で、し ノーシンには悪い作用が 安全第一

仕事や勉强の後、頭がボ やうに恢復させます ンヤリしたのを、忘れた かも頭痛ばかりてなく、

主効 痛。偏頭 .20 .30 .50 · 船車量 • 頭腦過勞 頭內朦朧

名古屋市東區京町

資力の獲利者と同様の徴税。 一十八の残花のおもかげ美しい後 として名高い七十紫の び集めてか 沼三

敬

(吴)

さら、萬事気をつけて御機嫌を損ねった。 お前途の新らしい主人だかって 日から來て此の家を嗣ぐととにな は、人の居間に住む調にゆかぬ。お前は、人の居間に住む調にゆかぬ。お前は、大いちの女に動し父の妾として、一人の居間に住む調にゆかぬ。お前は、 「親族意識を開いて高端の結果を 大人は震車子の高着を要備して 大人は震車子の高着を要備して 大人は震車子の高着を要備して 十二ヶ處の總締めで

る用意をしておけ。あの女の部屋 屋に全部移し若臣那の住ひに當て れてるた。その日の倉職にも出席したが、離上でこんな機能をしたが、離上でこんな機能をしたい、知殿の申機しもあつた事であるから、総番が比慮での器を知殿としたに返事しに往つてもよい」 は近親者を主とせればならぬ。た に返事しに往つてもよい」 は近れる はあるが平常から殿真生を頗る怖

おしまというにさせる。四、五が」と呼ぶやうにさせる。四、五が」と呼ぶやうにさせる。四、五がりといるの後で若にも見通りし、その後で若になり、 若氏那と奏さんを「「流」「一」が、おいた方がよからう。若比那はあい事の起らぬやうに雕しては煩さい事の起らぬやうに雕して おの二人の王家の義兄弟も勿論 にるたが、木偶人形の標に、意 見も吐きもしなければ養否の一言 すら酸しなかつた。米屋の趙老二

世家の收入はその日 ( に帳簿を 1 お前達はそれた ( 保りの田地とか ) **世那選が挨拶する。私選郷戦の家が先きにお目通りし、その後で若** り載ひ、徹底を無にしてゐるので「未亡人は平常王家の兄弟達ばか 二人は心の裡で想つた、

返されたま」、二度と口を開かな 一分二分五分…… ノーシンのんで

借家の收入はその日人

藥痛頭的範模

大どこの薬店にもあり

MARKET STATES OF THE PROPERTY OF THE PROPERTY

行

關東州臨時利得稅令

るのではないか観られてゐる

清州國電製取、清鑑 一概した程度のものとして設立され、 対大を職として設立 収拾の研究調査を行つて居る清鑑 関係の研究調査を行つて居る清鑑 からみて今が南國の提携に 十四日公布された

#### 期待薄らいだ ,中央特產會 會長は實業部大臣

先づ支那側では金が必要であるが、響間をなしたが、総配日支の經濟

在京の殷・蔣兩氏

日本銀行團と會見

對支投資を申込む

雙条幅 三六

は窓々十五、十六の兩日に亘り職 洲國一般經濟部門に註つて各職家のた演洲生保統献に職する會合 テルに於て閉礁、生保業以外の電がで変に、生保業以外の 生保會社談立に闘する所謂。豫定で同座談會に於ては日

李大祭につき在奉各戦行取引所は李大祭につき在奉各戦行取引所は 奉天商社休業

小住の個内の

いようまい機能のいよもので

無聯物品購入

三一十十七五現 市場電視 (十四日) (1四日) 第二回 天弗人分至 天弗人分至 天弗人分至

大阪期米 中 限 1000 1000 中 限 1000 1000 中 限 1000 1000 1000 1000 1000 風塚み安であつたが引五、八十銭 たが寧ろ上げ費成の如くで寄付一 たが寧ろ上げ費成の如くで寄付一 たが寧ろ上げ費成の如くで寄付一 たが寧ろ上が費成の如くで寄付一 

新漢(五月級)、0400 (0480 ) (七月風)、1000 (0480 ) (七月服)、11至0 (0500 ) (七月服)、11至0 (0500 ) (七月服)、11至0 (0500 ) (七月服)、11至0 (0500 ) (11至0 )、11至0 ) (11至0 )、11至0 ) (11至0 )

地物サイダー

滿洲事變 功勞公債高價 實物問屋 松尾支店公債株式 松尾大店

取引銀行 照射銀行四半衛支店 電話 三六六番

老業立以取引所創 申込送呈本放資之友 35

さびれた北鮮向を

挽囘する特定運賃

近く満鐵より發表せん

船會社にも値下げを要求

滿洲國生保會議 十五、六兩日新京で 内外の視聴を蒐めて開催

| 製造を加へてみる

新潟梨 小高し

一 関六十五、安 ・ でいました、 ・ でいました。

大き型を全手型と 海外銀塊倫敦四分一高、紐背八分五高、盂買不變、米英クロス一仙 八分三高、米支不變、米百八高、 八分三高、米支不變、米百八高、 八分二高、流水百四十二國二分一 流準自己十四、日英不變、日米十六分一高、流水百四十十億を人れ當市は寄 付百二十九回引けは三十四七十億 と反騰し昨後場低落の後を承けて 相當商い盛んである 新規出澁る

産地高を眺め

高値氣構

海洲 商社のマーク

四月中組合銀行業績 金は需資旺盛

会 計 二 七七〇枚 コー・大八〇枚 コー・大八〇枚 コー・大八〇枚 コー・大八〇枚 コー・大八〇枚

為替相場

商店

募證 集券 引売 田山

定期晚合高 (十二日) 市日對比較公田減大豆五七三九車 △一八車高樂一十七〇車 三七車百和九九七十枚 四千枚百和一一五百相(三五百和一一五百相(三五百和) 三和生產高(十五日)

内地堅調を入れる新規は出催った。新規は出催った。

では一般を 要あって、今では常々たる歌客を 要あって、今では常々たる歌客を 要あって、今では常々たる歌客を

市

况(十四日)

産

米國財

ける大豆は鬼悪筋の投げに軟制を出げた大豆は鬼悪筋の投げに軟制を

は同行本店内部)

大豆軟調

の演説

株式會社 金福鐵路公司 的配般又

満日ជ印刷所

日の龍行事の実體案を練りつゝあ最も有意義な記念日を配すべく駐海海軍部、新京時局後援會、地方演海軍部、新京時局後援會、地方

團體旗行列 式典終了後在

滿身創痍の隊員

時に此し緑五部以上の増加を見、「五日艦午の館町を小し小駿树の腕」北安に於て執行する事となつた、 皮膚北瀬各地より家族を呼び寄せ 想せらる」に至つた、かくて日本 (とな) 従来北安に居を定めた兵及南北瀬各地より家族を呼び寄せ 想せらる」に至つた、かくて日本 (北安) 従来北安に居を定めた兵及南北瀬各地より家族を呼び寄せ 想せらる」に至つた、かくて日本 (北安) 従来北安に居を定めた兵と、) 「一大百日戊 町山下



集り來つて兵器被服を掠奪せんと真に起ち能はざるに及んで匪賊等如くすること三回に及び今や全隊

(日曜水)

隊の奮戰狀况が愈々判明するこ 回松井部隊の奮闘に依り我等

號五十五百四萬一第

奉商昇格運動に 側面的援助

**土常の小學校** 

▲記念映畵會(二十六日於記念公 十六、七、八の三日間に渡つて▲記念展覽會(於記念公會堂)二

職として人様徴成に努めてゐると として二宮寒黴繍の桝訓たる至誠 をして二宮寒黴繍の桝訓たる至誠 は、分野、掘土の四ヶ徳町を桝

輪陣の中に壯絕な死

松尾輜重監視隊を偲ぶ

をして容易に近接せしめず、他の に近接せんとするや伏臥せる全員 再び起ちて迎靡の氣魄を示し彼等 再び起ちて迎靡の氣魄を示し彼等

ち迎撃

日

八學式舉行

兒童數も漸く増加

て直接同様の調査に従事し記は事件當時母隊大隊副官とし ( 高真は小出大尉) ( 高真は小出大尉) 聖職隊の戦闘状況について

判斷するに劍電彈雨の間看護兵の三角巾を以て繃帶せられあるより

**簡**サられあるより

進し匪賊數名を斬殺したと謂はる一烈なる攻撃精神を保至るや更に軍刀を扱きて匪中に突 隊長の指揮と統制に關銃故障のため使用に堪へざるに 心としで堅固の輪陣 射撃を繼續したが輕機

十五日午後一時からと、午後七時 中の二回に取り「岩戸開」「天祭」 降職」「熊蟹征伐」「伊吹山」等 が奉納される

戰死者の遺骨

**州**科

【新京】権公六百年祭を辿

奉天商議の態度決定

『古林』遊戲○○神に於て多數の 『古林』遊戲○○神に於て多數の 歌なる戰死を挙げた故古林憲兵分 歌なる戰死を挙げた故古林憲兵分 歌な崎峻夫數兵匠長及び沿続治安 解特に低じ名譽の職死を挙げた各 維持に低じ名譽の職死を挙げた各 維持に低じ名譽の職死を挙げた各

事襲四月中の搬撃率は八〇%、好 を見事に近期した新京署司法係、 を見事に近期した新京署司法係、 を見事に近期した新京署司法係、

吉林に傳染病 増加の 當局躍起の豫防對策

ものである

戰死勇士

遺骨

▲内鮮滿人各民族を通じて延吉全

れる▲然るに遺は甚た遺骸に感じれる▲然るに遺は形をが変するがら自家の膨木を変するがらいる者さへ見受けら

延吉雜信

0

X

古皆様の連勝又洋服店新京出張所

新京日本橋通・電話区四乙五番

光の

(可認物便郵種三第)

**「露海戰三** 

周年

慰霊祭や提灯行列、講演等

各關係方面で決定

ら若し在留地變更した者

留地變更した者ある場合

慶祝大會

けふ盛大に擧行

記念行

【吉林】不健康な本年の天氣に吉 、 施行性監督、チブス等の患者。 は日を譲つて継承するので在吉各 は日を譲つて継承するので在吉各 は日を譲つて継承するので在吉各 は日を譲つて継承するので在吉各 は日を譲つて継承するので在吉各 は日を譲つて継承するので在吉各 は日を譲つて継承で、現状。 の無数勝至は満員の蘇苑で、現状。 の無数勝至は満員の蘇苑で、現状。 雄々しくも父その最知に對し煙に包まれたる護國の英源一位に包まれたる護國の英源一人が一般の嫌否者多く参集。 三地林業協會

(新京) 國防の業・ 選等は戦友が水源田台 名の宰領者に護衛され

上等兵増田衆太郎君の告所式は八 を避けた獨立守備第○○陸成歩兵 勝の討伐戦闘に於て壯烈なる。 「大獨立守備第○○陸成歩兵 「大獨立守備第○○陸成歩兵 戦死者慰靈祭

郷里の兒童達から

佐各職衆當事 で各中等撃戍、在郷軍人等の盛大 電し懸香を行 なされ十三日午前十時十分義列車 国に懸奪内の 者の 黙 なる御通夜がしめやかに

つた

在満兵隊さん激勵

可愛い誠こめた手紙

小學校六年生

正午より響安守備隊本部に於て等兵増田栗太郎君の告別式は八 では去る四月末領事館の正式談可 たので愈々近く横極的活動を開始 たので愈々近く横極的活動を開始 | 株東南地區株業協會の設立について一丸とする吉木林業権を打つて一丸とする吉大林業権を打つて一丸とする吉林教化の 焼せて根丘の發展を励るべく過程

當日は定刻前すでに續々各團體 新京の水道掃除

今後定期的に行

久常尋常小學校二年生

談尉大兵

乘りもの

ばかりに最近仕事を開始した

和田軍曹榮轉

天変現のため市の各大通りに街路『満洲里』當地市政公署では市街

滿洲里の綠化

チハルの

歌、登業用自動車が二二歌、人力 調べてみると、栗合馬車が八二〇 いてみると、栗合馬車が八二〇

丸岡糸店

まづ大概の視察團ならOKです

地で神樂を舞ったが今度新京市 任は非常に惜まれ

大祭の諸行事を決定

語りたが大髪な流行ぶり、十二日 語りたが大髪な流行ぶり、十二日 擬だと大矢懸弥、佐や木部長をは ではない、すべからく建國艦 ではない、すべからく建國艦 H

2072町曜点

新京神社南横 通條一東京新 署四五三六話電



電子の なでは全國一際に立ち心能に発 をは全國一際に立ち心能に発 を名も之に呼應して奉仕に恭感、 なるもとに呼應して奉仕に恭感、 なるもとに呼應して奉仕に恭感、 なるもとに呼吸して奉仕に恭感、 新京朝日通一七 電話|四八二八番 **電話、賣買、金融** 主 理 池東揃へ致ら居りますで表草履各種。●●●最高級迦履物 

(m)

三つ四〇番(小霞)

こ。 でくは下各常事者は東森西走中でその一として地方事務所、滅兵隊 各中等壁模等の主催で来る十六、 各中等壁模等の主催で来る十六、 本郷師を記念公會覧で催すことに なつた、同壁は齢十五歳であるが 大才的な日本郷断家で覧日は可憐 大変を表するとに

五郎

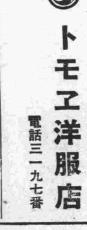
材材 ■1-81発之 **1** 第5 第5

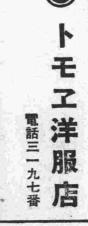
- アーハク 一一八八九番

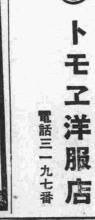
聞 

高口遊科医院 春物ホームスパン 其他新柄各種荷看 哈爾濱モストワヤ街六八









日本屬科醫學士 菱刈幸雄 新京朝日通三五 力ネリ。果物

外 科、性病科 性病科 同 新京富士町二丁目 

果園農 実藝物 眼镜專門店 清月 

◆大野新郷長の釣の話は有名だ が、いかに釣の名人であるかは御 が文書談長の製書するとこう。 あるとこう

ると「何しろ魚と話が出來るんだ」

断日記念事業の一つである興味

の第一回は十五日の國民歌献大會 まれるとになつてある。これがた されるとになつてるる。これがた されるとになつてるる。これがた

新京で豫行の練習

全國民的興國體操

田事物所長等参観の下に市公室 文教部総務司長、川村總領事、

一同で魅行滅割を行った(宮嶼は

塘の川口から砂糖で十五分か所を一通り並べて見ますと。

日

## 室壁の塗装法 ヴで汚れた 庭

1ライトを水性密料の網番の水 置はそれな人説明がつい ン等税末のものとあります。(ソヤ、ローヤル、アゾール、カセイ す。平均して一キログラムに一

するわけです。一度愛郷を愛りたでは、それにして愛郷を現れてだれを贈り、 所なら水で温して洗ひ港す。 で八髪一室が塗れるわけです。 墜料を塗つた

統十六ポンド、一ポンド で八髪一室が密れるわけです。他大銭のものですから二圓五十六銭

五

金州を目標さする

の塗りが少し織つてるるを設です。それでは一般によっているのであったがあったがあったがあっているを表しまでのであるといっているというです。 でせう。パテ師とは壁のヒビやら幅はなるべく瞬く使ふ方がよ 室的を置くときは下雪、上雪とも を利の気は悪い方がよいので、中 いくのがムラにならずよい が生見が合同してカリフオルア、一下へ大々的な成行大脈を置すことになった、との愉快きなまるニュースが保はつてるはまるニュースが保はつてるはまるニュースが保はつてるとして世交界では、 「しろ限人の多いアメリカのこととて世交界では、

…今から頭痛に病んでゐると

國

珍旅行大會

双生兒行進曲

用性を、既にフラ

七

、双年見といふからには瓜二 でのホテル業者、恐ら

30

0000

一座の如き遊転を辿る時は先づ八一座の如き遊転を辿る時は先づ八けれる大蔵の如く陸―海―陸海

り又無一の脱炭としてボガナルであってこで最も重要なコースであって、こで最も重要なコースであって、これのであり、これのであり、これのであり、これのであり、これのであり、これのであり、これのであり、これのであり、これのであり、これのであり、これのであり、これのであり、これのであり、これのであり、これのでは、これ 子方 せるか、性態の影響 最後まで之が崇る、そして夫を滅亡に於いて周水子を避らした 令より 歴を半世紀 人工教師の 工夫に 選が載えに置がり 選が載えた置がり するに致り、

その國三千萬民衆に

十分に膨散四點をした成るローマ字記に成るローマ字記

文法の整理研究と

この新聞

話を國語とし

版を組織し、國語

本社内に本部を置く変更得書場聯盟では逐日盛んになりつて見ました。これは漢州で最初の意義深い試みでもあるので参加すべく準備中の殊に素人連が好成績を収むるやうので参加すべく準備中の殊に素人連が好成績を収むるやうので参加すべく準備中の殊に素人連が好成績を開催することになりました。 びサンベンを利用する海上中 小階段としてはロシャ町海岸及 題こよいと思ふ、郷戦の中間を一度派

海外

文學

の

1

新動向,

展望

大けでなく若し一分一秒を戦ふもとをお飲み下さい、 穴脈つて来る して最も安全の路を辿る方策ならとないと思ふし又これで送つてびふないと思ふし又これで送つてびふるがよい。 配 規の過程を終てゐれば腹令失踪ししてゐる。金州仙の距離ならば正 事は童々御往意ありたいもです。の他の放射を数によって短韶出来るが、若し入舎が趣かつたら挑射でいるが、若い人舎が趣かったら挑射をいるが、若い人舎が趣かったら挑射をいる。方向戦応時間は其の順序である。方向戦応時間は其 金州に入る。無より若 され、健康の市民ではピリニー年頃にはピリントナオーノフ・ルオーノ を描き、勞働の新

"背線美、時代

三五年の海濱風景

八修氏 性相學

海目神

まりも如何にして 現れて來ました。 現れて來ました。

は依するらしいのは依するらしいの

とパンツのやらな

の裏庭を織って、そこに喜解的な

悪作で「素晴らしい合金」といる 昨年の歌曲コンクールの家二季富 おいてのます、これは 変に歌劇を描いてるます、これは またした。 しい態態を描いて、解放された エートのシエクスピ

す、彼は都織委員会総會に出たしたが、彼は委때の理象のみに退は れて本際的なものをみ楽したので れて本際的なものをみ楽したので のです「愛する観利」を書いたパ遊作で「素晴らしい合金」といる の批判

②大日本製築株式會社

金属至る度の競店にあり

100能入 0、1 至 30能入 5、至0

隨 症 たまいですから針などは丸見え

決心の血潮が

た。

習品館間へとロッを「十六日・木中郎女」へ、南山蛇一、一、二年生」▲旅出、名質新・修身座談會(甘井中曜日)▲質新・修身座談會(甘井中曜日)▲質新・修身座談會(甘井中曜日)

の中に意識をみる社會主義的監測 がタイプではなく情況的なタイプ がタイプではなく情況的なタイプ

四 ロシア 外村史郎氏 を要するは

「大野で値したる

「大野で値したる

「大野で値したる

「大野で値したる

「大野で値したる

「大野でである。後

「大野で値したる

「大野で値したる

「大野でである。後

「大野で値したる

「大野でである。後

「大野でである。後

「大野でがった。」として

「大野でがった。 の歌」やフェーデンの「ヨーロッの歌」やフェーデンの「ヨーロッ す、最近国防女學の意味で極東、一世」など、その代表的な一つで 実施に置りては、相當の考慮研究 実施に置りては、相當の考慮研究 です、ロマショフは配動主義難認 が世界的に有名です、工業の方は すべて長職であるが、慰職小説は、な作品が出てゐます、これらは、 の「ウデゲ族の最後の者」が代 民戦のテーマではショーロホフ デーエンコの「私は愛する」市 ンの「サムライの選」のやら ト交響者は最も大なる責任を有すこの質の明上に難してはソウエーこの質の明上に難してはソウエー は欧正され、蜀藪が大衆に飲み 批評の新しい傾向

最近の人氣作者

一國語制定の緊急 今日一般安南人の護書能力は、こ 徒

の要素をである。 変化の差である。

はり天然 いい子 一符 髪室に 質のベッドに 適度に薄めた 重寶な香水 疲れる晝間、寝苦しい夜の香水です。 暑さや汗に、 慰安し、 夏の日常生活を 車宝に デコロンの役目で



二圓五十錢で八叠一室が綺麗になる 素人でも簡單に出來ます

を が、 いまは日光の入が、 いまは日光の入が、 いまは日光の入

訓練の方法

合同放鳩會を控へ

逐東傳書鳩聯盟 照 井 幹 事

十二年を整るものと充分に見て、一十二年を整るものと充分に見て、 

一年は大丈夫です。水性を料の 一年は大丈夫です。水性を料の 一年は大丈夫です。水性を料の

は耐水性がないことと

大連、金州間に直縦を引いて御戦からよう。 大連、金州間に直縦を引いて御戦かるからばコースとして膨短です。 しかし其間に山もあり高もある所にとかし其間に山もあり高もある所にといるが、

相當大きい地圖を勝めて

北風 の吹く日には 三山島の軍艦が第一の釣場 釣れます 9

て釣るわけですが、これも満代した。となり、取戯なりを中心にした、となり、取戯なりを中心にした。といいですが、これも満代した。といいでは、これを表記しつといいでは、これを表記といいでは、これを表記といいて

を上下するわけです。一本の彩にこつも、三つも(一米おき位)錯をつける人もありますが、もつれますから慣れない人は一本の方が

です。

ので、その一時間前後になるとチセ、八分といふ時間にドッと食ふ

三概に切り、なほどに聞つて、それが、二株買つて行つて初め小さ、一株買って行つて初め小さ、

豪快な、大物釣り、

清水京太郎氏

施に出かける時は先づ天殿の注意
で、大鵬の時は飛が思ふやうにな
で、大鵬の時は飛が思ふやうにな
で、大鵬の時は飛が思ふやうにな
では北鷹、つまり壁から殿の吹い
では北鷹、つまり壁から殿の吹い
てゐる時がいいので、これは壁か
からでせう。/天氣濃崩、波鶥な ます。時々太刀魚にテグスを切られることがありますから、代りの変異を用意して行つた方がいいでせら。皓に煽い方は、まづ近い老 すが、さうでもないやうに思はれ

河

≦行

來を認かやう

%成功

頭痛に

ければ

Ď

名図画もはだし ||西朋を強くす|| 30 50 1.00

(入院應需)

二百四百五十二餘人 一百四百五十二百二五十二百十八餘人

歌して恐怖を除いて下 

かやうな悩ましさは動脈硬化症といひかやうな悩ましさは動脈硬化症といひが思る気でありまして血壓が病的に亢進してなったのが壯年者、つまり働きます、壯年者の動脈硬化症激素す、壯年者の動脈硬化症激素す、壯年者の動脈硬化症激素す、壯年者の動脈硬化症激素す、壯年者の動脈硬化症激素が出来る。

四十歳以上の壯健なる貴下奉漸く老いんとする皐月、貴下は昨今局は疑りませんか、貴下は昨年のおまいがしませんか、貴下は此頃年場りがしませんか、貴下は此頃年場りがしませんか、貴下は此頃年場りがしませんか、貴下は此頃年場りませんか、貴下は此頃年場りませんか、貴下は此頃年はの出りませんか、貴下は此頃年はの出りませんか、貴下は此頃年はの出りませんか、貴下は明子はいることがありましたら用心が大切であることがありましたら用心が大切であることがありましたら用心が大切であることがありましたら用心が大切である。

隊防せよ 動脈硬化症と高血壓を 殖える 恐怖を去れ。豫防を考せよ 治療せよ



『飲め 飲め この酒 醇中の醇』 聲高らかに 絶讃の合唱 大倉恒吉商店

辨 涤

性病科X光線科

大連市三河町四

柄|料|料|料 顔 塗 国後 **述洋**行 大連市榮町悪比領町電停前) 大連市榮町悪比領町電停前)

進んで胃脳その をだけでなく

一一一

五十銭で七十銭分・一関五十銭分・

河

近 **藤**病 院 **淅病消渇"宇留神湯** 

地球ライオ 行

生れた時でなる。会社 力兒乳王花" すで態狀事際育設の年ケー兒幼乳の本日は表のこ 標準重 標準 體標重準 生 後 生 0 O眠りは出来るだけ安 の七日乃至十日で臍帯 〇三日目まで一書夜殆 やるのひとりでえんこが出 ての間―花王石崎で 午後二時から三時ま 車など動くもの車など動くもの Oそろそろ離乳してよ す方がよい で記載 の無戦の強い不能を使 一・見当費 で合え 1000元 のひとりで腰返りする Q人見知りを初める 交 電 尺 男 を一元質 F-OIMT 一一 六五°下 種 三段 女 女 0歳歳のよい時は足を 〇編褓は手まめに取蓄・ O常に大便の色と回敷 に注意せよ C機権はたへずビーズ O雕乳料の食物、酢湯・ 野菜スープ、かき玉 〇午前午後 一回宛なる ↑ 元 元 責 の外出はまだ早い 〇欠伸、魔も此頃から 〇笑ひ始めは七週目頃 一类 〇ボッボッ道ひ始める 天-糎 亮 · 三 庇 〇片言をさかんに云ふ 〇下歯が生え始める ○ 種 克 男 0 男 での記賞 看。<u>一</u> 表 尺 金三尺 女 女 O人浴は一回五分乃至 十分が通常 〇世く度に乳を乗べるのは悪い。除り近く 時は湯ざましを少し 時は湯ざましを少し の授乳は三時間半毎一 Oロ中に入るやうな小 さな動を傍へおくな O見なれぬものに恐れ を感じ初める ○果物を実越しにした かまい。 のがよい。 のがよい。 〇くすぐれば笑ふ 一五五 の排へ立ちするやうに 一大川黄 の泣くと涙が出る 〇世の顔を覚える で・発 える 電視 ◇問瓩 男 3 男 . ▼公<u>元</u> お売買 きた。 女 一一一 女 〇時々舌に溜つてやる をガーゼに硼酸水を が御殿一粒でも重荷に喰ひ初めをさせる らが出来るちが出来る Oppの割らない片言を 云ひ始める O職子など破って喜ぶ 整るやらになる なるやらになる C肌着は度々ピーズで ○満願の習慣をつけよ 食薬の前に必ずいと のこの頃は些しも眼が ~· 表. 實 の泣いても、思い物は 三五 〇聲を出し笑ひ始める ○前が少し据つてくる 空・現 おの大種 男 ◆三脏 で記して ☆○○機 で会種 女 女 のお風呂の熱いのは身 間に養(最氏三十八 う 大皷 笛など O體重が生れた時の約 の動くものに眼をひか O家族の人をはまねら れて悪い言葉や影作 ○問題の人々を記憶じ のやらやくひとり立ち 一・公元質 奈 元 尺 0もの数へを急ぐな Oぢらしたりするのは 100種 も三起 兔缸 男 男 • でもの町 奈種 おきを 女 ◇配配 女 C世は常に澎ルを保て 下はたへずが王で齢 で洗べ O片言で自分の您を云 ひ表すやうになる ○意味の判る言葉を費 1000mg Oものを熱心にやつて ある場に氣を外らす O離り入込へ伴れて行かれて行 0もう種痘をやれる 〇氣嫌がよいと笑出す 金元 〇食物の好嫌を現はす 〇早いのはもう歩く 意民 な一記 男 三三資 せの選班 で一元 女 tole O種 へれ 女 82

日本橋薬号

國民慶祝大會の

ア

チ

(上)は新京(下)は奉天

奉天でも大旗行列

一共に、五色族のはためきの中、高一色の感謝を持つて執り行はれるのだ、地まるも 会所生下御訪日記念**國民慶祝大會は十** この一大盛儀は金瀬の野に山に着つる 後には更に講演者

日滿合同で旗行列 御訪日ニユース等も上映さる

國都新京の催し

州外野球聯盟を

満洲野聯と改稱

滿洲國、哈爾濱兩チームを加へ

全滿野球大會を開催

立チームとして参加させたい旨を

へも七人組强盗

現金ご時計を强奪

全新京代表から同職監

の常習

標木司法主伝以下刑事総出やられました人と訴へて来

IKON SEIZZ

新線の御旅行に

ZEISSoカメラ

マー名捕はる

日滿軍出動し交戰中

王亭で記念式

**莉京球界の紛擾** めでたく解決す 電業チー -ムも合流

東テームの合能が 

東辺 するに

を記した結果総に全新京チームと

を記した結果総に全新京チームと

を記した

を記した 書の如きもの入規定はないので
去る七日一湖人殊に合體の條件としては特に交 職起となり調査を 観点と起る例数 と起る例数 としては特に交 職とと起る例数 としている。

警察隊と自衛隊

匪團に包圍さる

となつて居つた全新京及び電影。 新京電話』新京様界の大きな問

全新京チームを結成

新京驛で捕はる

八百屋物を運搬中、ボカノへと搬天廊作者、『)が帰山に乗つて搬天廊作者、『)が帰山に乗つて

歌を貫つた、ところが居眠りが まざて黒信礁と思ケ浦水明形と の間のコンクリートの道路に順 を貫つた、ところが居眠りが が變になり、から/一歩いてそ

CONTAX

あなたの

氣まぐれのスナツブ

ショットが千金積に

ても換えられぬ懐し

の思ひ出さなります

お氣にめすZEISSの

それには是非

不能が主催となって同日午後、神機院として活躍して居る東村機院として活躍して居る東 拉致された人

內鮮人十二名、滿人四名 田中部隊匪團討伐 して逃走した

《新京電話》新京最初の防空演習 豫行好成績 新京防空演習

北鐵

舊從業員十數名共謀

とに行はれるが、當日敵機

一味の中直談者イリヤリイク (村料所配給係) イルシコフ (四〇) (材料所配給係) イルシコフ (四〇) (材料所配給係) イルシコフ (四一) (材料所配給係) イルシコフ (四一)

会に朴純質が十三日夕仕事を終く 記り("こ)が「後のことは、直しく熊 会に状態者が十三日夕仕事を終っ 巡捕の

豐富に荷養、三面九十銭値より四風八十銭値までると創出心地良さと相待ち終大の御好評と御愛用をると創出心地良さと相待ち終大の御好評と御愛用を

鬱用を載つた人績ジョウゼット小紋の新揃に何者、何盛夏用のお召物として柄の優秀な

鈴木吳服店

中形浴衣ご人絹ジ

3

ウ

也

ト小紋荷揃

朴淵査は満年病院に入院手當中総裁場が昂じたものであっ、な 高島屋商店專務

カールスペルグ社

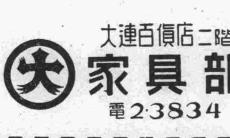
世中)を窃取せんとしなか客の蟇口一個(三個七代紛れ、三等出札口前で

表件一一 科医院

番

月刊鐵道旅行案內社 は御来談あれ arlsberg 生ビー 美風堂 ダビルースナ 吉永酒場 11

祥室向・和室向……それぞれにいよいよ 等が多種出來上りました。浪速町御散步 の御ついでには是非御立寄り御高電下さ



一選番號

一四五一、三六九二四五一、三六〇七、二二六〇七、二六九九二、三六九

数萬圓を盗む 財産

東京夏場所

っ 新豆蓉南瀬十九州県にて客車の織 百峰圓の物品を連んであるのを取り 百峰圓の物品を連んであるのを取り あるが、去る十日
 ま物が上東について意を注いで
 を歌歌防止東について意を注いで 格二百圓合計九百圓の密輸を爲さ

洋家具室内裝飾

百發百中の驅蟲薬のリマクランなが、

(天人一日本)

十五日』は定休日に付 休業させて頂きます

の町速浪

満洲國宮內府・關東軍々裝品酒保

ハルビン・チチハル司令部酒保一手御用達 村 洋 大連市浪速町通 新京日本 橋通 本 店 支 店

奉天・ハルビン・チ、ハル

をつぶってるた。

た男と見えて、また/とちに太に男と見えて、また/とちにからしない。というには、そちがいくら無つてみてのとがは、よはど心利いの見谷繋と聴す姓、よはど心利いの見谷繋と聴すが、よはど心利い

元づ虚心坦懐に蘇着生をいたせ。

そのうらめしさうな

の兩眼は、傷ついた歌のや

どうなつてもかまひ

るのであつた。

れぬ肉親の慰愛は、

転復の事にのみかりたてられてる 未だ怨恨は生々しく、平馬の心は

で見たる旨御記入御申込次第進呈詳細説明書」御希望の方は満洲日

**備洲一手發實元** 明

型(若狹町角)

本郎左衛門の影響下

あわてる事はない、

(+)

なこの機能に、騰を流へ、心を流される。これは、かないよい機能がや。勝を流へ、心を流 「馬鹿つ、何を並く」 それは歳めしい一場であつた。 それは歳めしい一場であつた。 にとり範すな。飛心を去れ、飛心 を去つて修々と湯にひたれ、湯に ひたつて何もかも忘れる。これは

之介 (83)

しめると、暖の傷手が疼いてくる一年馬の顔は熱湯が過巻いてゐた一年馬の顔は熱湯が過巻いてゐたかどうか……」 討に、果して覆頭してゐていゝ時 ▲つへ奥を養榮な富豊 ……す促を通便の然自 劑法療餌食の害無全安



便定 新聞 二十篇 五十篇

業業業業 店商吉山 ★本

書ニセ三九一京東等機

電(2)二六四六番

湊式

吸癒器

蓄**膿症其他鼻病一切** 自 宅 輕 便簡單療法

り讃解を賜つて居ります製剤にして其の奏効の顯

良ß

幫脆尖 遊谷創榮 **血壓及婦人內科** 肋膜及慢性諸病 五 入院隨時 X约·完備

に懸りはない等、離試が何故懸かに懸りはない等、離試が時世でも、武士道

大連市三河町十八

光 堂 東京神田蝦治町

あた

内·小兒 村 村 村 村 村 村 村 海嗎呀 医啡宁 治原開始 地醫院 電話シーナレロヨ番

(星體會關稅)

茶 **③丁三** 里速浪市連大 店支連大利辻 六七七四・二雪

その際、その魅力

女の生命

ンイフト一术王赤 リなと血 るなと肉 酒うどぶ

### 暴布に今

製造元の責任原封品

注

らる」ことあり。 屢々効力減弱せる舊品を入手せ 大罐よりの分賣を受くる時は、 必ず『原封品!」と御指定を募る を御購求賞ふ 感冒、 扁桃腺

地田小兒科 問醫院 地田小兒科 問醫院 **専川** 門科 型 六〇五〇番

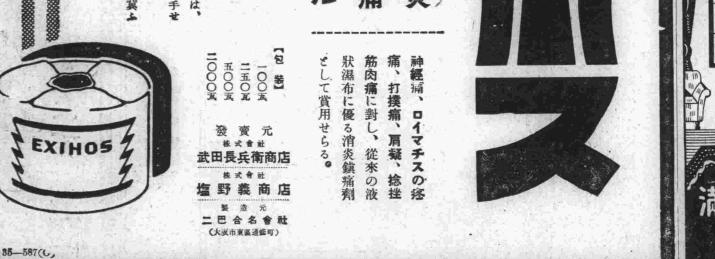
記憶力を増進する

|疲勞恢復|

新興國機運の 臭き装飾は ラインドン 人物

大連伊勢町満銀向 互業所 電二・セカ六八番 電二・四〇六七番 振替大連三一〇九番

天威麼泡 二者の比較 の得失を知り、電球は監燈 ・の得失を知り、電球は監燈 ・の料金にて真價を知る。 ・の料金にて真價を知る。 13 東京電氣構式會社 川崎市 大連·奉天·新京·哈爾海



肺炎、

咽喉

管枝カタ